

OPA vol.87

SAKAN

公式ホームページ
<http://osaka-sakan.jp/>

大阪府左官工業組合

発行所：大阪府左官工業組合／発行人：北谷吉弘／編集人：情報委員会



古往今来 ～そして未来へ～

特集 担い手3法について 藤田 敦士

法定福利費の次は安全衛生費 中川 博志

技能実習制度から育成就労制度へ 増田 裕樹

グルメ特集《まなぶのグルメ紀行》 宮岡 学

写真：鳥取県 牧谷海水浴場 撮影：品川 大輔

目 次

1	大阪府左官工業組合理事長 年頭所感	1
2	大阪府知事 新年あいさつ	2
3	大阪府職業能力開発協会会長 新年あいさつ	3
4	(一社)日本左官業組合連合会会長 新年あいさつ	4
5	(一社)大阪府建団連会長 新年あいさつ	5
6	大阪府左官工業組合青年部長 新年あいさつ	6
7	第52回通常総会	7
8	創立90周年記念祝賀会	8
9	令和6年度運営体制図	9
10	新役員紹介	10
11	トピックス	11
12	理事会の窓【担い手3法】	13
13	法定福利費の次は安全衛生費	18
14	「技能実習制度」から「育成就労制度」へ	22
15	まなぶのグルメ紀行	24
16	令和6年表彰受賞者	26
17	新規会員のご紹介	28
18	支部別一覧	29
19	賛助会員一覧	31
20	名刺交換	32
21	編集後記	42

令和7年 OPA新春号表紙 牧谷海水浴場について

皆さま健やかに新春をお迎えのことお喜び申し上げます。

今回のOPA表紙は鳥取県岩美郡岩見町牧谷の牧谷（まきだに）海水浴場からの眺望です。浦富海岸（うらどめかいがん）は鳥取県の最北端、陸上岬（くがみさき）から駟馳山（しちりやま）までの岩美町の海岸線一帯、東西15kmのリアス式海岸です。日本海の荒波と風雪によって浸食された断崖・絶壁・洞門・奇岩の荒々しい風景が、澄みきった海水や岬に囲まれた白砂青松（はくしゃせいしょう）の穏やかな渚と見事なコントラストを見せ、日本百景、名勝及び天然記念物に指定されています。このエリアには牧谷（まきだに）海水浴場があり、白浜のビーチで波が穏やかで透明度の高い遠浅の海で、小さなお子様と一緒に海水浴を楽しむことができます。また、夕暮れ時には空と海全体が赤く染まり、水平線にゆっくり沈む太陽のシルエットが幻想的な雰囲気を作り出します。目を閉じて海を渡る風と爽やかな潮の香りや波の音を聞きながら、世間の喧騒を忘れ、自分が映画の脚本家であり映画監督であり主人公となり、常識や前例を大事にしつつも過去の体験にとらわれることなく、一度白紙にもどして2025年の「第三次・担い手3法」に関する法改正施行となる左官業界の未来予想図を考えてみてはいかがでしょうか。

情報委員 品川 大輔

年頭所感

大阪府左官工業組合
第12代理事長 北谷 吉弘



明けましておめでとうございます。

組合員・賛助会員の皆様には、新年をご家族おそろいで穏やかに
お迎えになられたこととお喜び申し上げます。

今年は「昭和100年」、昭和に改元されてからちょうど100年となります。中村草田男の句に「降る雪や明治は遠くなりにはけり」とありますが、昭和も遠くになりました。活気があり、人の情も熱い、そんな時代だったと思います。今年は、色々な節目の年でもあります。戦後80年、敗戦により多くものが失われ、多くの人々の心も折れましたが、今の日本の豊かさの原点はここから始まったように思います。先人の勤勉、創意工夫、地道な頑張りにより現在平和に暮らすことができています。そして、昭和45年、55年前に「大阪万国博覧会」が開催されました。よくラジオから「こんにちは～、こんにちは～、世界の国から」と流れていた三波春夫の歌を思い出します。私も小学校低学年で家族とともに万博会場に行き、今まで見たこともないパビリオンに感動し、外国人の多さにびっくりしました。今思えば、こうしたパビリオンの建設にも大阪府左官工業組合の先輩職人の多くが携わったことでしょう。半世紀以上たった今も先輩たちが作った建物が多くの人々の思い出の中にあることは、職人冥利に尽きません。

そして、今年4月から「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに大阪・関西万博が夢洲で開催されます。今回も多くのパビリオンの建設に大阪府左官工業組合の組合企業が尽力しています。その出来栄は、大阪を訪れる世界中の人々に感動を与え、未来にまで語り継がれることでしょう。

さて、業界の内外に目をやると、危惧していた2024年問題は大きな混乱もなく、各企業の知恵と工夫により乗り切りましたが、今後も働き方改革を進めていくにあたり、週休2日制の実現や適正価格での取引の実現のためにも、組合一丸となって取り組んで行きたいと思っております。

本年も大阪府左官工業組合に一層のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

むすびに、組合員並びに賛助会員の皆様方のご隆盛、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

大阪府知事 吉村 洋文

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃から建設業の振興を通じ、大阪府政の推進に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

いよいよこの4月、大阪・関西万博が開幕します。2018年の開催決定以降、大阪府・大阪市一体で、国や博覧会協会、経済界などと連携し、この国家プロジェクトの準備に全力を尽くしてきました。本年は、その集大成となる「万博イヤー」です。

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、「未来社会の実験場」となる万博会場では、世界最大級の木造建築物「大屋根リング」が皆様をお迎えします。そして、次世代の太陽電池と呼ばれる「ペロブスカイト太陽電池」などが展開されます。地元自治体として出展する「大阪ヘルスケアパビリオン」においても、自身の健康データを元に25年後の姿に出会える「ミライのじぶん」や、iPS細胞による「自ら動く心筋シート」などの技術力や魅力を発信します。皆様もぜひ会場で、これまで想像もしなかったような「未来社会」を感じてください。

万博を契機に、世界中の人々をひきつけ、投資を呼び込み、大阪で挑戦する人材や企業が集まる流れを生み出していく。そのための新たな

成長戦略、「Beyond EXPO 2025」を大阪府・大阪市で取りまとめ、速やかに具体化に着手します。

また、昨年9月のうめきた2期の先行まちづくりの続き、夢洲や大阪城東部といった、成長を支える拠点となるまちづくりを推進するとともに、なにわ筋線や大阪モノレール、淀川左岸線など、成長を支える都市基盤の整備にしっかり取り組んでいきます。

人々の心に残り、明るい未来を切り拓く万博を実現する。全ての関係者の思いを一つに「万博イヤー」を駆け抜けます。そして、大阪を持続的に成長・発展させ、平時の日本の成長と非常時の首都機能のバックアップを担う「副首都・大阪」への確かな歩みを進めていきます。

こうした施策を推進していくためには、建設業に従事する人材の確保と皆様が安心して働くことができる環境づくりが重要です。貴組合におかれましては、若年入職者の確保を図るとともに、左官技能の維持向上に努められるなど、業界の発展に取り組まれております。今後とも、大阪の建設業、大阪・関西経済のけん引役としてご活躍いただきますようお願い申し上げます。

結びに、大阪府左官工業組合の今後ますますのご発展と、今年が皆様にとって実りある素晴らしい年となりますよう心からお祈りいたします。



新年のごあいさつ

大阪府職業能力開発協会
会長 小原 英夫

大阪府左官工業組合の皆様、明けましておめでとうございます。新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

いよいよ本年4月、大阪・関西万博が開幕します。万博を機に、未来を切り開き、世界をけん引する優れた技能・技術が弛まぬ進展を遂げることを期待しています。こうして技能・技術向上への気運が一層高まる中、会員や関係機関・団体の皆様方の格別なるご支援とご協力により、技能検定試験をはじめ、各種事業が滞りなく順調に実施され、新年を迎えることができましたことを心より感謝申し上げます。

さて、ものづくり分野等では多くの方々が優れた技能を身につけ、素晴らしい製品やサービス等を提供することで豊かな社会を築いてまいりました。人の持つ技能は日本社会の基盤であると言っても過言ではありません。一方で、労働人口の減少に加え、若者のものづくり離れ等により技能継承や人材確保・育成が大きな課題となっています。

そのため、若者が進んで技能者を目指す環境の整備、産業の基礎となる高度な技能を有する技能者の育成、社員・従業員の方々の職業能力の開発・向上を図ることがますます重要となっています。

当協会では、これらの課題解決に資するため、厚生労働省の受託事業である若年技能者人材育成支援等事業による「ものづくりマイスター」

制度等を活用し技能の伝承に努め、技能士の重要性や役割の理解を社会全般に広げています。また、昨年は「おおさかもものづくりコレクション」を再開し、ものづくり教室を中心に熟練技能者の技を多くの方に体験していただきました。今後とも様々な機会を通じて、ものづくりの魅力を広く発信してまいります。

この他にも、ビジネス・キャリア検定試験や各種講習・講座を実施するなど、職業能力の開発・向上に努めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様方にとり、栄えある輝かしい年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





2025年 年頭所感

一般社団法人日本左官業組合連合会
会長 石川 隆司

昨年は能登半島地震や豪雨災害により多くの被害が発生し、国内外で重大な課題が浮き彫りになった1年でした。新年にあたり、平和で幸福な世界を祈念します。

昨年11月11日、第2次石破内閣が発足し、日本建設業連合会の宮本洋一会長と全国建設業協会の今井雅則会長がコメントを発表しました。宮本会長は、デフレ経済からの脱却と持続的な賃上げ、建設業従事者の処遇改善、働き方改革の推進を期待し、日建連としても建設業の発展に向けて取り組むと述べました。また、中野洋昌国交大臣の就任に期待を寄せました。

今井会長も新内閣の発足を歓迎し、日本経済の成長と賃金引上げ、国土強靱化と地方創生の推進を期待すると述べました。中野大臣には公共事業費の確保や国土強靱化計画の早期策定、担い手確保のための賃上げ、働き方改革、生産性向上を期待しています。

昨年6月12日に成立した「第三次担い手3法」の改正建設業法に基づき、労務費の基準作成に向けた議論が始まっています。改正建設業法の施行に向けて、本年11月頃までに中建審による勧告を目指しています。

改正建設業法の目玉は、適正な労務費確保と行き渡りの措置であり、技能者を雇用する下請まで適正な労務費が届くことを目指しています。建設産業専門団体連合会の岩田正吾会長は、労務費を原資としたダンピング競争を防ぐ画期的

な法案と評価し、標準労務費の検討に取り組む決意を語っています。

日左連は、本年、この第三次担い手3法を会員に周知し、法案の目的である「担い手確保・生産性向上・地域における対応力強化」を果たしていく考えです。

また、各委員会の積極的な活動を通じて令和7年も、さらに発展すべく運営に努力してまいります。





新年のあいさつ

一般社団法人大阪府建団連
建設産業専門団体近畿地区連合会
会長 山本 正憲

令和7年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。平素から、大阪府左官工業組合の皆様には、一般社団法人大阪府建団連及び建設産業専門団体近畿地区連合会の事業運営に対し、温かいご支援とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

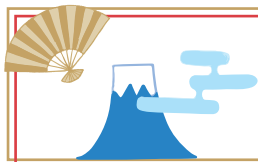
昨年は、能登半島地震や豪雨被害など大きな災害に見舞われました。地元の建設業の皆さんが早期の道路啓開などに貢献し、地域の安全・安心を守る存在感を示しました。一方、世界情勢では、ロシアのウクライナ侵攻やイスラエルとハマスの戦争などにより、建築資材の高騰が深刻化し、国内では与野党逆転による政治の流動化が起きております。

国内外の不安定な状況にあっても、建設業界ではそれぞれの工事で「ものづくり」に励んでいます。担い手不足が深刻化しています。働き方改革の一環として、ITCツールの活用や職人のスキルアップが求められています。また、昨年6月に「担い手3法」の改正が成立し、本年12月までに完全施行される予定です。このような業界の課題に対して、専門工事業団体として役割を果たしていかなければならないと思っております。

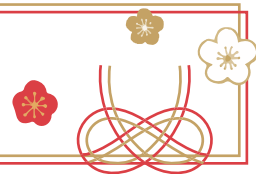
近畿建専連では、国土交通省近畿地方整備局建政部との意見交換会を通じて、各団体の現状や専門工事業者の声を伝えています。大阪府建団連及び近畿建専連の取組みにより、賃金の伸び率や設計労務単価の上昇などの成果がありました。今後も、諸課題の解決に向けて積極的に働きかけてまいります。

会員の皆様には、大阪府建団連及び近畿建専連の活動にご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。自然災害がなく、世界平和の一日も早い実現を願い、本年が皆様にとって良い一年となりますよう祈念いたします。





青年部挨拶



大阪府左官工業組合
青年部長 **増田 裕樹**

組合員の皆様へ

新年あけましておめでとうございます。新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。昨年は青年部活動に多大なご協力賜りました事、誠に有難うございます。

さて、現在の建設業における現状ですが、建設業は言うまでもなく、経済活動やインフラ整備において重要な役割を果たしていますが、近年はさまざまな課題に直面しております。特に材料や資器材の高騰、労務費の高騰は目を見張るものがあります。

また、労働力不足と高齢化は改善される事なく進んで行く一方です。新たに若年層の人材をどう確保するかが喫緊の課題となっています。そしてその労働力不足を補うために外国人労働者の受け入れが進んでいますが、言語や文化の違い、労働環境の改善も求められています。

この労働力不足の改善のひとつの手段として、賃金の上げが挙げられます。しかし、現状では価格転嫁が厳しく、その元手を確保するのが難しい状況に置かれています。今年は昨年と同様、賃金上げの機運が高まっているので、業界全体で働きかけができればと考えています。

そのためには、我々が日ごろから協力し、情

報共有と信頼関係をより強くしていくことが大切だと思います。様々な情報を共有することにより連携を強化し、材料調達の効率化やコスト低減、人材確保など、現状が少しでも改善されるような取り組みを進めていきたいと思っております。

最後になりますが、今年も引き続き皆様のご支援とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。



第52回 通常総会

令和6年度第52回通常総会が、5月14日(火)にシティプラザ大阪で開催され、組合員企業90社のうち74社（委任状31社含む）が出席し、提出議案の全てが承認されました。

役員改選では、北谷理事長が再選されたほか、役員全員が再選され、引き続き今後2年間組合の職務を担うこととなりました。再選された北谷理事長より「2024年問題等、左官業界において働き方改革を進めていくにあたり諸課題があるが、この機会を好機と捉え、ゼネコンに対し週休2日制の実現や現状価格の25%アップなど適正価格での取引を要望するため、組合一丸となって取り組んで行こう」と、今後の抱負が述べられました。



再選された北谷理事長の挨拶

■総会議案

- 第1号議案 令和5年度事業報告承認の件
- 第2号議案 令和5年度決算報告書承認の件並びに令和5年度決算監査結果報告の件
- 第3号議案 令和6年度事業計画（案）承認の件
- 第4号議案 令和6年度収支予算（案）承認の件
- 第5号議案 組合員並びに賛助会員の加入、脱退報告の件
- 第6号議案 定款の一部改正承認の件
- 第7号議案 労働保険事務組合事務処理規約・手数料規程の一部改正承認の件
- 第8号議案 役員改選の件

■新体制（令和6～7年度）

理事長	北谷 吉弘（株植木組）	理事	中川 博志（株中川組）
副理事長	渡邊 寛明（株浪花組）	理事	須崎 仁之（株須崎組）
副理事長	石田 英次（株石田工業）	理事	吉野 康之（吉野工業株）
副理事長	佐藤 道章（株佐藤組）	理事	松崎 聡（株松崎工業）
専務理事	大関 憲二（阪神左官工業株）	理事	品川 大輔（株邑智組）
専務理事	林田 渡（株ハウショウ）	理事	宮岡 学（株伸和工業）
理事	吉川 昌伸（株亀井組）	監事	藤田 敦士（株藤田工業）
理事	高野 信夫（株山本工業）	監事	増田 裕樹（株海原工業）
理事	磯邊 圭司（株イスルギ）	監事	阪本 真治（株木下工業）

大阪府左官工業組合 創立90周年記念祝賀会

大阪府左官工業組合創立90周年記念祝賀会が、第52回通常総会終了後、シティプラザ大阪で開催されました。ご来賓、組合員、賛助会員を合わせ94名の参加をいただき、盛会に開催されました。

冒頭、北谷理事長より「こうして90周年を迎えることができたのは、左官組合にご支援いただいている関係各位、またご尽力いただいた先輩諸氏、そして共に支え合っている組合の皆様のおかげです。今後100周年、その先の世代にバトンを渡すためにも、世代間の継承、組合員の連携、こうしたタテとヨコの繋がりを強固にし、また風通しの良い組合運営を進めていきたい」と、将来への抱負を述べられました。



開会の挨拶（北谷理事長）

続いて、来賓としてご出席いただいた（一社）日本左官業組合連合会会長、石川隆司氏より「一人ひとりの技能者の処遇改善に向けて、国に要望していきたい」とのご挨拶をいただきました。また、（一社）大阪府建団連会長、山本正憲氏より「ものづくりの原点は人づくりである。今後も益々組合が隆盛し、仕上げのパイオニアとして建設業界を引っ張って行って欲しい」とご祝辞をいただきました。



ご来賓祝辞（石川会長）

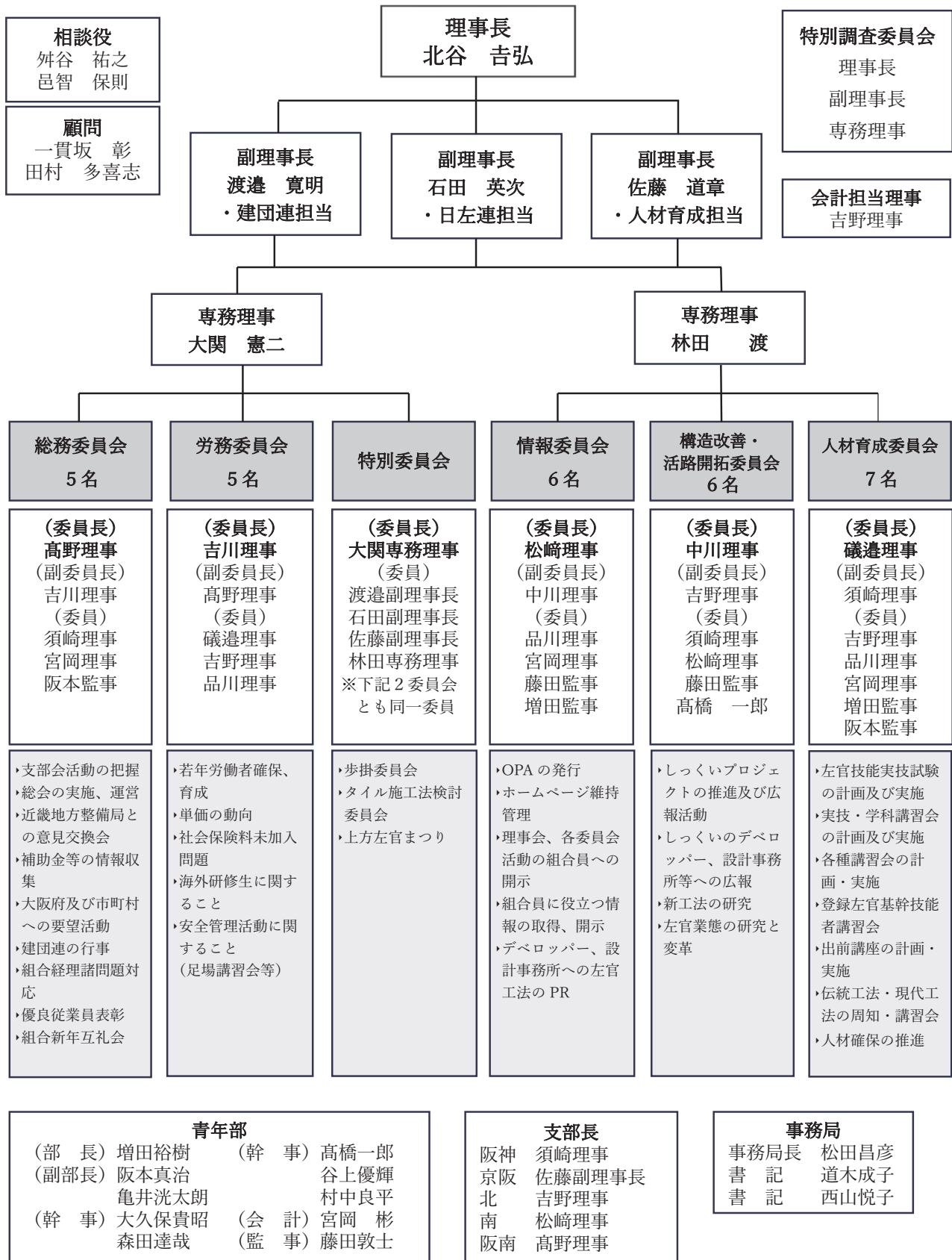


理事長表彰

その後、長年にわたり左官業界で活躍された方々、組合活動にご尽力いただいた組合員に対して、大阪府左官工業組合理事長、日左連会長、建団連会長からそれぞれ、感謝状、表彰状が授与されました。

また、祝賀会に先立ち、左官業界の喫緊の課題である「2024年問題」について、辻岡信也弁護士より90周年記念セミナーがあり、多くの組合員が参加しました。

令和6年度 運営体制図



新役員のご紹介



佐藤 道章

大阪府左官工業組合副理事長
(株)佐藤組

令和6年度通常総会におきまして、大阪府左官工業組合の副理事長を拝命いたしました、株式会社佐藤組の佐藤でございます。

私どもは平成4年に組合青年部に入会し、組合には30年以上お世話になっています。当組合も令和6年度に90周年を迎えました。90年という歳月は、ひとえに先人の皆様が熱い情熱と行動を携え、時代の先を見据え、業界の発展に向けて多岐にわたる活動を行ってきた歴史であると深く敬意と感謝をささげる次第でございます。

これからも私たちはその伝統を引き継ぎ、左官業界の職人の皆様と共に、組合の発展に向け献身的な対応に努めてまいり所存でございます。建設業界並びに現代社会が多様化する中で、我々左官業界がどのような未来を創っていくのか、組合員皆様と団結し確かなビジョンを描きながら、建設業界における地位を確立し、左官組合の新たな可能性に向けて活動してまいります。

組合員の皆様にも、引き続き交流・情報の場である新年互礼会や通常総会等組合事業に積極的にご参加いただき、ぜひとも組合をご活用いただきたいと思います。今後も変わりませず末永くご指導ご鞭撻を賜りますと共に、皆様方のご活躍とご健勝を祈願申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



林田 渡

大阪府左官工業組合専務理事
(株)ホウショウ

組合員並びに賛助会員の皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。この度、大阪府左官工業組合 専務理事を仰せつかりました(株)ホウショウ 林田でございます。まだまだ未熟者ではございますが、業界発展のために尽力して参ります。

今後ともどうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

昨今、私が思う最大の課題はやはり「人材不足」です。この建設業界も7年前に施行されました社会保険未加入問題から、近年の働き方改革まで、国の施策として雇用改善がされてきましたが、まだまだ他の業界に比べると労働者の待遇が低いと感じられます。このままでは本当に未来に繋ぐ担い手がなくなります。

現状、若手入職者は、大半が外国人実習生に頼っているのがほとんどではないでしょうか？もちろん実習生が悪いとは言いません。弊社にも数名の外国人実習生に来ていただいておりますので、むしろ日本に来てくれてありがとうございます。感謝しております。

なぜ？若手入職者がこの業界に魅力を感じないのか？これが最大の問題なのです。

賃金？休日？時間？危険？きたない？…。

このような入職者問題ひとつをとっても明るい未来になるよう、微力ながら頑張っておりますので、皆様のご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

トピックス

インストラクター会議の開催

4月17日に建団連会館会議室でインストラクター会議を行いました。12名のインストラクター等にお集まりいただき、今年の左官技能検定事前実技講習での指導ポイントを協議しました。



少人数講習を実施しました

5月27日から6月5日の8日間、(株)イスルギの兼六寮（大阪市城東区）をお借りして、左官技能検定少人数講習を実施しました。日左連インストラクターから受講者のウィークポイント等一人ひとり丁寧な指導が行われました。1級32名、2級5名、計37名が受講しました。



直前講習会を実施しました

6月27日に北大阪高等職業技術専門校で直前講習会を実施しました。受講生は、本番さながらに第一工程から第三工程まで真剣に練習していました。随所に日左連インストラクターが適切なアドバイスを行っていました。1級41名、2級5名、計46名が参加しました。



学科講習会を開催しました

8月9日に大阪府立労働センター（エルおおさか）で学科講習会を開催しました。まず、杉本誠一講師より、「左官技能検定学科試験に役立つ左官施工の知識1・2」の講義がありました。その後模擬試験を行い、林田専務理事、高野理事よりその解説が行われました。



技能検定実技試験を実施しました

6月28日に北大阪高等職業技術専門校で、令和6年度左官技能検定を実施しました。1級42名、2級7名、3級4名、計51名が受検しました。10月4日に合格発表があり、1級27名、2級5名が合格しました。また、8月30日に発表のあった3級は、3名が合格しました。



合同出前講座を実施しました

11月22日に北大阪高等技術専門校において合同出前講座を実施しました。午前中に大阪府立西野田工科高校の生徒32名、午後からは修成建設専門学校の学生28名が参加して、熱心に左官の壁塗りを体験し、左官に対する理解が深まりました。



優良従業員表彰式典を開催しました

令和7年1月25日に錦城閣（大阪市中央区）で優良従業員表彰式典を開催しました。今年度は、20年勤続表彰1名、功労者表彰2名、優秀従業員表彰3名、計6名が理事長より表彰状が授与されました。誠にありがとうございます。

新年互礼会を開催しました

令和7年1月25日に優良従業員表彰式典に引き続き新年互礼会を開催しました。組合員51名、賛助会員15名、計66名が参加し、盛大に新しい年をお祝いしました。



筆者：大阪府左官工業組合

監事 藤田 敦士

第三次担い手3法として法改正されます

担い手3法とは

担い手3法は、改正・品確法、建設業法、入契法の3つの法律で構成されており、公共工事の品質確保や担い手の育成・確保を目的としています。

これには多様な入札契約方法や予定価格の適切な設定、歩切りの根絶、ダンピング受注の防止などが含まれています。

平成26年に、「新・担い手3法」として、改正されましたが、令和6年に「第三次担い手3法」として、新たに改正される事になりました。

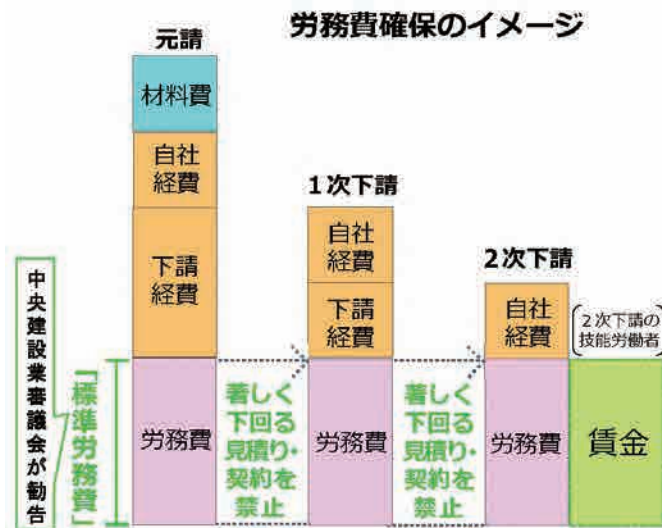
●改正の背景

建設業は、社会資本の整備・管理の主体であるとともに、災害時における「地域の守り手」として、国民生活や社会経済を支える極めて重要な役割を担っています。

建設工事の適正な施工及び品質の確保と、その担い手の確保のため、これまでも、平成26年及び令和元年に、建設業法・入契法と品確法を一体として改正し、10年間で様々な成果が得られました（それぞれ「担い手3法」「新・担い手3法」※）。

しかしながら、厳しい就労条件を背景に、依然として就業者の減少が著しく、建設業がその重要な役割を将来にわたって果たし続けられるようにするためには、現場の担い手の確保に向けた対策を強化することが急務です。

これらの課題に対応し、持続可能な建設業の実現と、そのために必要な担い手の確保を目的とする「第三次・担い手3法」により、以下のとおり関連する法律の改正が行われました。



左官工事事業主が知っておくべきこと

担い手3法を知る事は、公共工事を請け負う際に、適正な見積金額の提示、契約金額の決定や、工事環境、労働環境による割り増しなどを求める事にもつながります。

それが、労働者に適正な賃金を支払える環境作りの第一歩になります。

● **概要**

第三次・担い手3法は以下の2つの改正法で構成されています。

- 【議員立法】品確法（公共工事の品質確保の促進に関する法律）等の改正法
- 【政府提出】建設業法・入契法（公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律）の改正法

● **担い手確保**

<品確法等>

- 休日の確保の促進
 - ・ 国が実態を把握・公表し、施策を策定・実施
 - ・ 自治体内の関係部局が連携した平準化の促進
 - 処遇改善の推進
 - ・ 労務費・賃金の支払実態を国が把握・公表し、施策を策定・実施
 - ・ 能力に応じた適切な処遇の確保
 - ・ 適切な価格転嫁対策[※]による労務費へのしわ寄せ防止
- ※スライド条項の設定、運用基準の策定、適切な代金変更

○ 担い手確保のための環境整備

- ・ 担い手中長期的な育成・確保に必要な措置[※]の実施
 - ※訓練法人支援、学校と業界の連携、外国人など多様な人材確保
- ・ 品質確保や担い手の活動につき国民の関心を深める広報活動
- ・ 担い手確保に留意した調査等に係る資格等の評価・運用の検討

○ 測量業の担い手確保【測量法】

- ・ 測量士等の確保（養成施設や資格に係る要件の柔軟化、資格の在り方の検討規定）
- ・ 測量業の登録に係る暴力団排除規定 等

<建設業法・入契法>

○ 労働者の処遇改善

- ・ 労働者の処遇確保を建設業者に努力義務化
 - 国は、取組状況を調査・公表、中央建設業審議会へ報告
- ・ 標準的な労務費の勧告
 - 中央建設業審議会が「労務費の基準」を作成・勧告
- ・ 適正な労務費等の確保と行き渡り
- ・ 著しく低い労務費等による見積りや見積

第三次・担い手3法（令和6年改正）の全体像		
<p>インフラ整備の担い手・地域の守り手である建設業等がその役割を果たし続けられるよう、担い手確保・生産性向上・地域における対応力強化を目的に、担い手3法を改正</p>		
	議員立法 公共工事事品質確保法等の改正	政府提出 建設業法・公共工事入札適正化法の改正
担い手確保	処遇改善	<ul style="list-style-type: none"> ● 賃金支払いの実態の把握、必要な施策 ● 能力に応じた処遇 ● 多様な人材の雇用管理の改善
	価格転嫁 (労務費へのしわ寄せ防止)	<ul style="list-style-type: none"> ● 標準労務費の確保と行き渡り ● 建設業者による処遇確保
生産性向上	働き方改革・環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 資材高騰分等の転嫁円滑化 <ul style="list-style-type: none"> - 契約書記載事項 - 受注者の申出、誠実協議 ● 工期ダンピング防止の強化 ● 工期変更の円滑化
	ICT活用	<ul style="list-style-type: none"> ● 休日確保の促進 ● 学校との連携・広報 ● 災害等の特別な事情を踏まえた予定価格 ● 測量資格の柔軟化【測量法改正】 ● ICT活用（データ活用・データ引継ぎ） ● 新技術の予定価格への反映・活用 ● 技術開発の推進 ● ICT指針、現場管理の効率化 ● 現場技術者の配置合理化
地域における対応力強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 適切な入札条件等による発注 ● 災害対応力の強化（JV方式・労災保険加入） ● 発注担当職員の育成 ● 広域的な維持管理 ● 国からの助言・勧告【入契法改正】 	<p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 公共工事事品質確保法等の改正 <ul style="list-style-type: none"> ・公共工事を対象に、よりよい取組を促進（トップアップ） ・誘導的手法（理念、責務規定） ◇ 建設業法・公共工事入札適正化法の改正 <ul style="list-style-type: none"> ・民間工事を含め最低ルールの底上げ（ボトムアップ） ・規制的手法など

- り 依頼を禁止
- 国土交通大臣等は、違反発注者に勧告・公表（違反建設業者には指導・監督）
- 原価割れ契約の禁止を受注者にも導入
- 資材高騰に伴う労務費へのしわ寄せ防止
 - 契約前のルール
 - 資材が高騰した際の請負代金等の「変更方法」を契約書記載事項として明確化
 - 資材高騰など請負額に影響を及ぼす事象（リスク）の情報について、契約前に、受注者から注文者に通知するよう義務化
 - 契約後のルール
 - 資材高騰が顕在化した場合に、受注者が「変更方法」に従って契約変更協議を申し出たときは、注文者は、誠実に協議に応じる努力義務*
- ※ 公共工事発注者は、誠実に協議に応ずる義務
- 働き方改革
 - 長時間労働の抑制

工期ダンピング対策を強化（著しく短い工期による契約締結を受注者にも禁止）

● 生産性向上

<品確法等>

- 新技術の活用・脱炭素化の促進
 - 調査等や発注から維持管理までのICT活用（データの活用、データ引継等）
 - 脱炭素化の促進
 - 新技術活用の適切な評価、予定価格への反映
- 技術開発の促進
 - 技術開発の継続的な推進、民間事業者間の連携促進

<建設業法・入契法>

- ICTを活用した生産性の向
 - 現場技術者に係る専任義務を合理化（例. 遠隔通信技術の活用）
 - 国が現場管理の「指針」を作成（例. 元下間で工事図面等のデータを共有）
- 特定建設業者※や公共工事発注者に効率

的な現場管理を努力義務化

※多くの下請業者を使う建設業者

- 公共工事発注者への施工体制台帳の提出義務を合理化 (ICTの活用で施工体制を確認できれば提出を省略可)

○公共工事等の発注体制の強化

- 発注者への支援充実

■ 発注職員の育成支援、発注事務の実態把握・助言

■ 維持管理を広域的に行うための連携体制構築

- 入札契約の適正化に係る実効確保【入契法】

■ 国が定める入札契約適正化指針の記載事項に「発注体制の整備」を追加

■ 指針に即した措置の実施を発注者に助言・勧告

●地域における対応力強化

<品確法等>

○地域建設業等の維持に向けた環境整備

- 適切な入札要件等による発注
地域の実情を踏まえた適切な条件・発注規模等による発注等

- 災害対応力の強化

■ 災害対応経験者による被害把握

■ 技術力ある業者と地域の業者が連携した迅速復旧、技術移転等

■ 災害工事での労災保険契約の締結促進、予定価格への反映

●施行期日

<品確法等>

公布日 (2024年6月19日) に施行。

ただし、測量法の改正規定 (資格の在り方の検討規定を除く。) に関しては、2025年4月1日に施行。

建設業法及び公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の一部を改正する法律(概要)

国土交通省 令和6年6月7日成立

背景・必要性

- 建設業は、他産業より賃金が低く、就労時間も長いため、担い手の確保が困難。
(参考1) 建設業の賃金と労働時間
建設業 417万円/年 (▲15.6%) 2,022時間/年 (+3.5%)
全産業 494万円/年 (▲15.6%) 1,954時間/年 (+3.5%) [H9] 685万人 (10.4%) ⇒ [R4] 479万人 (7.1%)
※賃金は「労働労働者」の額 出典：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」(令和4年) 出典：厚生労働省「毎月勤労統計調査」(令和4年)
- 建設業が「地域の守り手」等の役割を果たしていけるよう、時間外労働規制等にも対応しつつ、処遇改善、働き方改革、生産性向上に取り組む必要。

処遇改善 賃金の引上げ
労働者へのしわ寄せ防止 賃材高騰分の転嫁
働き方改革 労働時間の適正化
生産性向上 現場管理の効率化

担い手の確保
持続可能な建設業へ

法案の概要

1. 労働者の処遇改善

- 労働者の処遇確保を建設業者に努力義務化
⇒ 国は、取組状況を調査・公表、中央建設業審議会へ報告
- 標準労務費の助言
・ 中央建設業審議会が「労務費の基準」を作成・助言
- 適正な労務費等の確保と行き渡り
・ 著しく低い労務費等による見積りや見積り依頼を禁止
⇒ 国土交通大臣等は、違反発注者に助言・公表 (違反建設業者には、現行規定により指導監督)
- 原価割れ契約の禁止を受注者にも導入

2. 賃材高騰に伴う労務費へのしわ寄せ防止

- 契約前のルール
・ 賃材高騰など請負額に影響を及ぼす事象 (リスク) の情報は、受注者から注文者に提供するよう義務化
・ 賃材が高騰した際の請負代金等の「変更方法」を契約書記載事項として明確化
- 契約後のルール
・ 賃材高騰が顕在化した場合に、受注者が「変更方法」に従って契約変更協議を申し出たときは、注文者は、誠実に協議に応じる努力義務*
*公共工事発注者は、誠実に協議に応ずる義務

3. 働き方改革と生産性向上

- 長時間労働の抑制
・ 工期ダンピング対策を強化 (著しく短い工期による契約締結を受注者にも禁止)
- ICTを活用した生産性の向上
・ 現場技術者に係る専任義務を合理化 (例、遠隔通信の活用)
・ 国が現場管理の「指針」を作成 (例、元下間でデータ共有)
⇒ 特定建設業者*や公共工事受注者に効率的な現場管理を努力義務化 ※多くの下請業者を使う建設業者
・ 公共工事発注者への施工体制台帳の提出義務を合理化 (ICTの活用で施工体制を確認できれば提出を省略可)

労務費確保のイメージ

元請 材料費、自社経費、下請経費
1次下請 自社経費、下請経費
2次下請 自社経費、賃金

標準労務費

中央建設業審議会が助言

技術者が、カメラ映像を確認し、現場へ指示

タブレットを用いて情報共有を円滑化

公共工事の品質確保の促進に関する法律等の一部を改正する法律		概要
背景・必要性 ※公共工事の品質確保の促進に関する法律（H17法18）、公共工事の入札及び契約の適正化に関する法律（H12法127）及び測量法（S24法188）の改正		令和6年6月12日成立 令和6年6月19日公布・施行* <small>（関係法令のうち4月施行のものあり）</small>
インフラ整備の担い手・地域の守り手である建設業等がその役割を果たし続けるため、以下の喫緊の課題の解消に取り組む必要		
担い手確保 働き方改革・処遇改善の推進、適切な価格転嫁	地域建設業等の維持 適切な入札条件での発注、災害対応力の強化	生産性向上 新技術の活用促進、技術開発推進
公共工事等の発注体制の強化		
これらの課題に対し、 公共工事から取組を加速化・牽引 することで、 将来にわたる公共工事の品質確保・持続可能な建設業等を実現		
改正の概要		
1. 担い手の確保のための働き方改革・処遇改善 休日の確保の推進 （基本理念・国・地方公共団体・受注者） ・国が実態を把握・公表し、施策の策定・実施 ・自治体内の関係部局が連携した平準化の促進 処遇改善の推進 （国・発注者・受注者） ・労務費・賃金の支払実態を国が把握・公表し、施策を策定・実施 ・能力に応じた適切な処遇の確保 ・適切な価格転嫁対策※による労務費へのしわ寄せ防止 <small>※ スライド条項の設定、運用基準の策定、適切な代金変更</small> 担い手確保のための環境整備 （国・地方公共団体・受注者） ・担い手の中長期的な育成・確保に必要な措置※の実施 <small>※ 訓練法人支援、学校と業界の連携、外国人など多様な人材確保</small> ・品質確保や担い手の活動につき国民の関心を深める広報活動 ・担い手確保に留意した調査等に係る資格等の評価・運用の検討	2. 地域建設業等の維持に向けた環境整備 適切な入札条件等での発注の推進 （発注者） ・地域の実情を踏まえた適切な条件・発注規模等による発注等 災害対応力の強化 （受注者・発注者） ・災害対応経験者による被害把握 ・技術力ある業者と地域の業者が連携した迅速復旧、技術移転等 ・災害工事での労災保険契約の締結促進、予定価格への反映	3. 新技術の活用等による生産性向上 新技術の活用・脱炭素化の促進 （基本理念・発注者） ・調査等や発注から維持管理までのICT活用（データの活用、データ引継等） ・脱炭素化の促進 ・新技術活用の適切な評価、予定価格への反映 技術開発の推進 （国） ・技術開発の継続的な推進、民間事業者間の連携促進
4. 公共工事の発注体制の強化 発注者への支援充実 （国・地方公共団体） ・発注職員の育成支援、発注事務の実態把握・助言 ・維持管理を広域的に行うための連携体制構築	入札契約の適正化に係る実効確保 （国） ・国が定める入札契約適正化指針の記載事項に「発注体制の整備」を追加 ・指針に即した措置の実施を発注者に助言・勧告	3 測量業の担い手確保 ・測量士等の確保（養成施設や資格に係る要件の柔軟化、資格の在り方の検討規定） ・測量業の登録に係る暴力団排除規定等

<建設業法・入契法>

公布日（2024年6月14日）から1年6ヶ月を超えない範囲内で、政令で定める日から施行。

ただし、建設業従事者の処遇確保等に関する取組状況を国が調査・公表する権限と、中央建設業審議会が「労務費の基準」を勧告する権限の創設に関しては、3ヶ月以内に施行。

また、資材高騰に伴う労務費のしわ寄せ防止及び現場技術者の配置の合理化等のICTを活用した生産性の向上に関する規定に関しては、6ヶ月以内に施行。

●左官事業主としての課題

労務費や材料費、その他の必要経費が加速度的に上昇している昨今、左官工事における各項目の単価アップは急務です。

建築工事は見積をした時期と、施工する時期で大きなタイムラグがあり、見積時に高めに見積もっていたつもりでも、いざ工事が進むと、

材料費が見積りした時点より高騰している、想定以上に経費がかさむ。など、必要な利益を生み出せない可能性があります。

この第三次担い手3法改正は、そうした急激な社会情勢の変化にも対応できる様に改正されています。

しかし、同時に元請だけではなく、原価割れ契約の禁止や、働き方改革、長時間労働の抑制など、事業主にも新たな責務が発生する事も忘れてはなりません。

現在は建設業だけでなく、多くの業界で人手不足が深刻化しています。国が定める公共工事設計労務単価である27,100円（大阪府／左官／令和6年3月）に、少しでも近い金額を労働者に支払えるよう、単価アップを基にした元請との協議は、最重要課題です。

そうしなければ、新たな左官の担い手を確保する事は、今よりさらに難しくなるでしょう。

事業主の手腕が試される時です。

法定福利費の次は安全衛生費を見積書に明記しましょう

最近では法定福利費が普通に請求できるようになってきましたがハーネス等の安全関係の費用や暑中での作業に必須アイテムの空調服等の熱中症対策の費用や安全衛生に関わる費用を見積書に計上して請求しなければなりません。

日左連のホームページに安全衛生経費を内訳として明示するための『日左連標準見積書』が掲載されていますのでご紹介致します。

日本左官業組合連合会ホームページ
<https://www.nissaren.or.jp>



このバナーをクリック

安全衛生経費のページ

文字の大きさ 標準 大きく

日左連について	お知らせ	一般の方へ	左官技能士の方へ	専門業者の方へ
---------	------	-------	----------	---------

トップページ > 左官技能士の方へ > 資格・講習・福利情報 > 社会保険未加入問題対策 > 安全衛生経費の標準見積書について

安全衛生経費の標準見積書について

（一社）日本左官業組合連合会では、建設工事において労働災害防止対策を適切に実施する上で必要な経費「安全衛生経費」について、国土交通省の提言を踏まえ、安全衛生経費を内訳として明示するための「標準見積書」を作成いたしました。

「安全衛生対策項目の確認表」及び「標準見積書」を活用し、建設工事の現場において、下請企業が元請企業（直近上位の注文者）に対して提出する見積書について、安全衛生経費を見積書に内訳明示することにより、安全衛生経費の適切な支払いにつなげていただくようお願いいたします。

資料1
国交省からの案内文

〔R6.3.29国土交通省第63号〕安全衛生経費を内訳として明示するための「標準見積書」の作成等について

「日左連「安全衛生経費」の標準見積書 <資料>」

資料2 安全衛生経費の算出方法及び見積書作成手順

①安全衛生経費を内訳明示した見積書作成手順

資料3 標準見積書雛形

②日左連 安全衛生経費標準見積書

資料4 安全衛生経費率算出表

③左官業の建設技能士にかかる「安全衛生経費率」算出表(令和6年度)

④左官工事における安全衛生対策項目の「確認表」

資料5 項目確認表

ホームページの資料1～資料5の安全衛生経費に関する資料を確認して見積り作成してください。
見積書の添付資料としてもご活用してください。

資料1 国交省からの案内文

国不専建第63号
令和6年3月29日

建設業者団体の長

国土交通省不動産・建設経済局建設市場整備課長
(公印省略)

安全衛生経費を内訳として明示するための「標準見積書」の作成等について

建設工事における安全衛生経費については、労働災害防止対策を適切に実施する上で必要な経費であり、安全衛生経費が下請負人まで適切に支払われることが必要です。

このため、国土交通省では、「建設工事における安全衛生経費の確保に関する実務者検討会」の提言を踏まえて、「安全衛生対策項目の確認表及び標準見積書に関するWG」を開催し、「安全衛生対策項目の確認表」と安全衛生経費を内訳として明示するための「標準見積書」の作成・普及等に関して検討を進めてまいりました。このうち、「安全衛生対策項目の確認表」については、令和5年8月に「安全衛生対策項目の確認表の作成について」（令和5年8月9日国不専建第24号）を発出し、建設業者団体等における取組を要請したところです。

今般、安全衛生経費を内訳として明示するための「標準見積書」の作成・普及を促進するため、「安全衛生経費を内訳明示した見積書の作成手順」（以下「作成手順」という。）（別添1）を作成しました。各専門工事業団体におかれましては、「作成手順」及び先行的に作成した工種の標準見積書*（別添2）を参考に、安全衛生経費を内訳として明示するための「標準見積書」を検討、作成いただくようお願いいたします。

また、すべての建設企業におかれましては、「安全衛生対策項目の確認表」及び「標準見積書」を活用し、建設工事の現場において、下請企業が元請企業（直近上位の注文者）に対して提出する見積書について、安全衛生経費を見積書に内訳明示することにより、安全衛生経費の適切な支払いにつなげていただくようお願いいたします。

なお、標準見積書の作成及び活用については、「標準見積書の活用等による法定福利費の確保の推進について」（平成25年5月10日付国土建労第7号）及び「標準見積書の活用等による労務費及び法定福利費の確保の推進について」（令和3年12月1日付国不建キ第15号）において法定福利費及び労務費の内訳明示及び労務費の見積りにおける建設技能者の地位や技能の反映の推進を要請しており、引き続き、取組を進めていただくようお願いいたします。

※ 専門工事業団体の協力を得て、2工種（型枠、左官）の標準見積書を先行的に検討・作成。

【問い合わせ先】

国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課
専門工事業・建設関連業振興室 沖川、青木
Tel : 03-5253-8111 (内線 24861、24813)
03-5253-8282 (直通)
Fax : 03-5253-1555

国交省から日左連の会長宛に交付された安全衛生経費を見積書の内訳に明示する様に書かれた案内文です。
この案内文を安全衛生経費を明示した見積書と一緒に提出して、安全衛生経費の必要性を取引先に理解してもらう為の資料としてご活用ください。

資料3 標準見積書雛形

御 見 積 書

令和 年 月 日

〇〇建設株式会社 御中

見積金額 〇〇〇〇

工事名 _____

工 期 令和 年 月 日
令和 年 月 日

〇〇左官工業株式会社

〒 〇〇〇〇市〇〇〇区〇〇丁〇〇番42号
TEL 〇〇〇〇
FAX 〇〇〇〇

〇〇〇〇市〇〇〇区〇〇番20号
TEL 〇〇〇〇
FAX 〇〇〇〇

〇〇〇〇市〇〇〇区〇〇丁〇〇番48-4号
TEL 〇〇〇〇
FAX 〇〇〇〇

御用度

品 名	備 考	数量	単位	単価	金額	備 考
左官工事	別紙内訳書のとおり					
材料費		1	式		〇〇〇	
労務費		1	式		〇〇〇	
一般管理費		1	式		〇〇〇	
安全衛生経費(別紙表の6%)		1	式		〇〇〇	安全衛生経費率算出表より
法定福利費		1	式		〇〇〇	
合 計					〇〇〇〇	

安全衛生経費の内訳を明示した見積書の雛形です。資料2の見積書作成手順を参考に安全衛生経費を算出してください。資料4の安全衛生経費率算出表に左官業で想定される安全衛生経費が網羅されております。各社で職方に対して負担している項目を確認して、該当する項目を積み上げて安全衛生経費として見積書の内訳に計上して下さい。資料5の確認表も併用して項目の確認をお願い致します。

安全衛生経費内訳書 【記載例】

① 建設工事現場における安全衛生経費

種別	品 名	備 考	数量	単位	単価	金額 (円)	備 考
労働力		〇〇	〇〇	人	〇〇	〇〇〇	
管理員		〇〇	〇〇	人	〇〇	〇〇〇	
管理員		〇〇	〇〇	人	〇〇	〇〇〇	
管理員		〇〇	〇〇	人	〇〇	〇〇〇	
管理員		〇〇	〇〇	人	〇〇	〇〇〇	
小 計						〇〇〇	

② 建設現場者にかかる安全衛生経費

建設現場者にかかる安全衛生経費	算出費(〇〇〇円)			金額 (円)	備 考
				〇〇〇	別紙表の6.0%
合 計				〇〇〇	

総合工事業者 各位

安全衛生経費を内訳明示した見積書を提出させて戴きます。建設技能者にかかる安全衛生経費の額は労務費の約9.0%です。

(参考) 左官業の建設技能者にかかる安全衛生経費率算出表 

日左連から元請各位宛の説明書に参考資料としてQRコードで資料4の算出表のページが表示する様になっております。元請にも閲覧できるようになっております。安全衛生経費の説明資料としてご活用ください。

令和6年4月
(一社)日本左官業組合連合会

(専門工事業団体・ゼネコン団体・地主団体・借受者・厚生者等で構成する「安全衛生対策項目の確認表及び標準見積書に関するWG」のメンバーです。)

法定福利費のようにすぐには認めてもらえないと思いますが
見積書に安全衛生経費を計上して契約できるように努めましょう

「技能実習制度」から「育成就労制度」へ

技能実習制度に変わる「育成就労制度」が閣議決定されました。以下が主な概略です。

【育成就労制度の概略】

1. 名称は「育成就労制度」。
2. 目的は実態に即した、人材育成と人材確保とする。(技能実習制度では国際貢献、人材育成)
3. 特定技能1号に移行するための在留資格となっており、特定技能1号とスムーズに移行が可能。
4. 受け入れ職種(産業分野)については特定技能と育成就労はほぼ同一となる。
5. 就労前は日本語能力試験N5相当又は相当の講習の受講が義務、特定技能1号移行時はN4相当、特定技能2号移行時はN3相当が必須。
6. 期間は3年となっている。しかしながら、3年で特定技能レベルに到達していない場合は1年延長可能。
7. 転職については、やむを得ない場合と自己都合で可能。
(自己都合の場合は、業種により異なるが1年から2年経過後かつN5相当以上のレベルがある場合に同一業界で転職が可能)
8. 技能実習生の「監理団体」は「監理支援機関」に変更になり引き続き監理を実施する。
9. 転職はハローワーク及び監理支援機関が仲介し、民間仲介業者は認めない。
10. 育成就労制度施行前に技能実習で入国した場合は、施行後は現段階から次の段階までの資格変更。
(例：1号→2号、2号→3号)を一定の範囲で認める。

以上が概要となっており、技能実習制度との大きな違いは、**一定期間経過後に自己都合転職が可能となる点**となっています。

	技能実習制度	育成就労制度
制 度 目 的	国際貢献、人材育成	人材育成、人材確保
在 留 資 格	技能実習1号・2号・3号	育成就労
在 留 期 間	最長5年	原則3年
職 種	移行対象職種・作業 (または1年職種)	特定技能制度の「産業分野」、「業務区分」範囲内
産業分野の人数枠	なし	あり
就 業 計 画	技能実習計画を作成	育成就労計画を作成
業 務 経 験	必要なし	必要なし
入国時の日本語レベル	原則なし	日本語能力試験N5相当
人 材 育 成 の 認 定	1号修了時：技能検定基礎級合格 2号修了時：技能検定随時3級合格	1年目の終了時：N5相当、技能検定基礎級合格 3年目の終了時：N4相当、技能検定随時3級等合格

	技能実習制度	育成就労制度
監 理 団 体	監理団体	監理支援機関
受 入 機 関	監理団体	監理支援機関
受入機関の人数制限	あり	あり
マ ッ チ ン グ	監理団体が行う	監理支援機関が行う
転 籍 (転 職)	原則不可 (やむを得ない場合や、2号から3号への移行時は可能)	以下の2つの方式による 転籍が可能 <ul style="list-style-type: none"> • やむを得ない事情がある場合 • 本人の意向による (但し、もとの職場での就労が1年以上であること)

【新制度で予想される問題点】

- ① 就労後1～2年経過すれば本人の意思で転籍（転職）が認められるため、技術が身についたころに他企業へ人材が流出するリスクが高くなり、引き抜き合戦が起こる可能性もある。
- ② 3年後、引き続き働いてもらうためにクリアしなければならない資格等にかかる費用を、受入企業が負担しなければならない。

また来日前に、受入に必要な資格を取得するための費用も受入企業側で負担するように求められている。

- ③ 転籍をめぐるトラブル相談が相次いでいる。

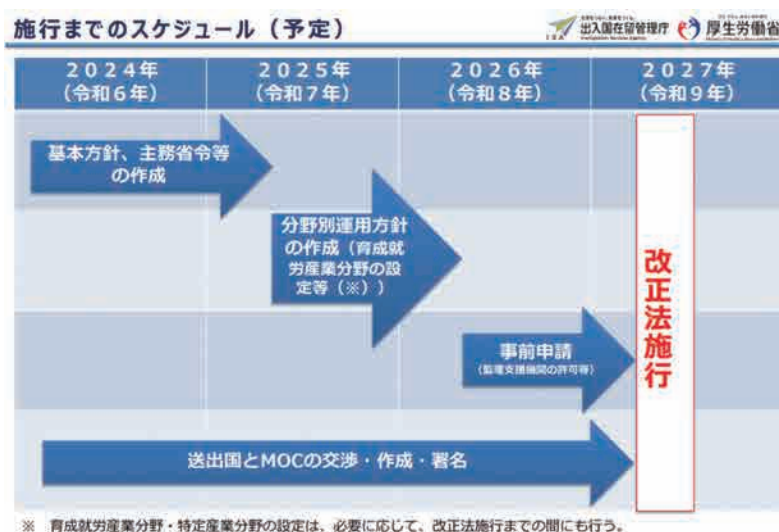
【「育成就労制度」の施行について】

2024年6月14日「出入国管理及び難民認定法及び外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律の一部を改正する法律」が国会で可決成立し、同月21日に公布されました。これにより現行の技能実習制度に代わる育成就労制度が3年以内に開始する見込みです。(2026年～2027年になると予想されます。)

施行されるまでの間の技能実習制度からの経過措置ですが、育成就労制度が開始されるまでに入国した技能実習生は、原則として技能実習2号が終わるまで在留できることが検討されています。

そのため、2027年4月1日から育成就労制度が開始されるとした場合、2027年3月に入国した技能実習生は2030年まで技能実習を行うことができることになります。

また、「育成就労制度の施行後も、制度の運用状況について不断の検証と必要な見直しを行う」とあり、5年後などに再度見直しが行われる可能性があります。加えて、永住許可の対象となる人数が増えることが予想されるため、永住許可の適正化についても言及がなされています。





まなぶの

グルメ紀行



大阪府左官工業組合 理事 宮岡 学

皆さんお昼ご飯はどうしてますか？

もしラーメン屋さんをお探しでしたら参考にいただければ幸いです。(今年も同じフレーズで～す)

一軒目は、自分的に関西で一二を争う家系ラーメンのお店で阪神電鉄元町駅近くの『**三十七家**』さんの**“チャーシュー麺”**です。

昨今〇〇家などの家系チェーン店が増えていますが、そんなブームの遥か前から関西の兵庫県の神戸市で家系より家系のラーメンを頂けるのがこちらのお店です。



豚骨醤油のスープは見た目濃厚そうですがデフォではチェーン店に比べると豚骨勝ち気味です。好みで「味の濃さ・油量・麺の硬さ」を選んで、卓上のニンニク・生姜・豆板醤で自分好みに仕上げ胃袋へ流し込めます。

家系定番の海苔はスープに浸して半分に折って御飯を包んで頂きます。御飯との間にチャーシューを挟んだり、キャベチャーと一緒に頂いたりするとマイウ～☆☆!! 神戸に来た際は是非! ご馳走様でした。



神戸市中央区中山手通3丁目2-1 (最寄り駅: 阪神電鉄 元町駅)
営業時間 11:00~21:30 定休日 火曜日・水曜日



次の一杯は、阪急十三駅東口近くの『**大阪ノ貫**』の**“牡蠣バター蕎麦”**です。

初見と言う事で券売機の左上をと思ったのですが、牡蠣バターの文字に惹かれこちらをポチしてしまいました(笑)

一口スープを啜った瞬間に牡蠣バターの濃ゆ～い風味で胃袋を鷲掴みされました。麺は平打ちストレートでいい塩梅に茹でられていて歯応え良く好みで、スープを程良くリフトしてくれます。具は牡蠣と葱のみと潔くスープと麺を味わうには充分でした。ベースは煮干しなのでしょうが牡蠣バターと強めの塩味が最後まで食欲を継続させる一杯でした。追加で購入した“牡蠣の和え玉”も、そのまま頂いても牡蠣バターペーストの味わいが良く、残したスープにダイブして頂くと二度楽しめてマイウ～☆☆!!

今回は煮干しに肉増し、海老油の和え玉で! ご馳走様でした。



大阪市淀川区十三東2丁目11-14 (最寄り駅: 阪急電鉄 十三駅東口)
営業時間 11:00~15:00 18:00~22:00 定休日 月曜日

次の一軒は尼崎の『杉本食堂』さんの“ホルモンやきめし”です。

こちらのお店はコロナ禍と店主さんと奥さんの体調不良で暫く休業していたのですが、YouTubeで復活したのを見て居てもたってもいられず訪問致しました。元々“ホルモン焼うどん”が人気で、ガツ飯ブームで大盛りでも有名なお店でした。



ところが突然の休業でもう閉店したのかと思っていました。

相変わらずホルモンがプリップリッで特製タレで炒めたシンプル一品ですが、ホルモンの甘みとタレの絶妙な辛さが一体になっていてマイウ〜☆☆☆!!

お客さんも戻ってきてるみたいですが、今はまだ大将一人でやっておられますので、時間差で行く方が良いかも。

また来ますよ〜。ご馳走様でした。



尼崎市丸島町26番地（最寄り駅：阪神電鉄 武庫川駅）
営業時間 11:00~14:00 18:00~19:30 定休日 日曜日



次の一杯は、新大阪駅最寄りの『中華そばココカラサキ』さんの“丸鶏特製”（比内地鶏と麵助鶏2倍SP）です。

この日はスープが“比内地鶏と麵助鶏2倍SP”の日でして全てのラーメンがこのスープをベースにされていました。

久し振りの訪麺ですが、相変わらず鶏の旨味とカエシの甘味加減が絶妙でマイウ〜☆☆!!

スープ一面に鶏油もキラキラしていて食欲をそそります。

具はレアチャーシュー・ワンタン（增量）・メンマ・味玉・ネギで安定の旨さでした。

個人的には醤油でしたらコチラをオススメかな〜。何せ鶏にせよ魚介にせよスープに手間暇を掛けてるところがオキニ入りです。

ご馳走様でした。



大阪市淀川区西宮原1丁目7-39 メゾン第2新大阪（最寄り駅：大阪メトロ御堂筋線 新大阪駅）
営業時間 11:30~14:30 18:00~21:00（土曜日に朝ラー有り 要予約）
定休日 月曜日・火曜日

ラーメンは人によって好みが分れるものなので、オススメのお店が有りましたら“そっと”教えて下さい。“こそっと”食べに行きますので宜しくお願い致します。

ご馳走様でした。

By ラーメン大好きオヤジ



おめでとうございます
令和6年 表彰受賞者



建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰



石田 英次 氏

株式会社石田工業 代表取締役
大阪府左官工業組合 副理事長

「優秀建設施工者」大阪府知事表彰



安藤 公一 氏

株式会社邑智組
取締役兼工事長
日左連インストラクター

**優秀施工者国土交通大臣顕彰
(建設マスター)**



須崎 仁之 氏

株式会社須崎組 代表取締役
大阪府左官工業組合 理事
日左連インストラクター

「優秀建設施工者」大阪府知事表彰



赤木 良丞 氏

株式会社イスルギ大阪支店
副工事長

憲法記念日知事表彰



吉野 康之 氏

吉野工業株式会社
専務取締役
大阪府左官工業組合 理事

大阪市中小企業技能功労者表彰



松崎 聡 氏

株式会社松崎工業
代表取締役
大阪府左官工業組合 理事

大阪府優秀技能者表彰 (なにわの名工)



藤本 卓 氏

株式会社中川組 工事長

大阪市中小企業青年優秀技能者表彰



佐伯 達雄 氏

株式会社亀井組 職長

大阪市中小企業青年優秀技能者表彰



齊藤 光弘 氏

株式会社イスルギ大阪支店
職長

(一社)大阪府建団連会長表彰



磯邊 圭司 氏

株式会社イスルギ大阪支店
取締役大阪支店長
大阪府左官工業組合 理事

高槻市技能功労者表彰



山元 武雄 氏

株式会社佐藤組
職長・安全衛生責任者

(一社)大阪府建団連会長表彰



大工 真一 氏

株式会社イスルギ大阪支店
副工事長

(一社)日本左官業組合連合会会長表彰



高村 信一 氏

株式会社大栄左官工業所
代表取締役
日左連インストラクター

大阪府職業能力開発協会会長表彰
(技能検定成績優秀者)

遠藤 拓人 氏

株式会社石橋工業
工事長

(一社)大阪府建団連会長表彰



渡邊 寛明 氏

株式会社浪速組
常務取締役大阪本店長
大阪府左官工業組合 副理事長

新規会員のご紹介

令和6年4月加入

事業所名 株式会社 兵研^{ひょうけん}
 代表者名 代表取締役 前田 哲也^{まえだ てつや}
 所在地名 兵庫県尼崎市上ノ島町3丁目15-9
 ☎06-6480-5915

コメント

この度、大阪府左官工業組合に入会させていただきました株式会社兵研の前田と申します。

弊社は打放コンクリート化粧補修を専門としております。

コンクリート製品の補修などございましたら、ぜひ兵研をよろしく願いいたします。

当社もこれからの会社で若輩の身ではございますが、組合員の皆様のお役に立てるように頑張っております。

今後ともよろしく願いいたします。

令和6年4月加入

事業所名 株式会社 嘉地組^{かじぐみ}
 代表者名 代表取締役 嘉地 健造^{かじ けんぞう}
 所在地名 大東市寺川5丁目12-26
 ☎072-871-7614

コメント

昨年4月より父から受け継ぎました。まだまだ未熟な点もあり同業者様との繋がりが必要だと実感することもあり入会させていただきました。

微力ながらも組合員の皆様のご活動のお力になれますよう尽力致しますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和6年7月加入

事業所名 株式会社 奥左官工業^{おくさかんこうぎょう}
 代表者名 代表取締役 奥 春信^{おく はるのぶ}
 所在地名 寝屋川市高柳栄町9-11-103
 ☎072-800-6324

コメント

この度、大阪府左官工業組合に入会させていただきました株式会社奥左官工業の奥春信と申します。

今迄は組合員でなく仕事をしてまいりましたが、友人の誘いもあり、入会させていただきました。

弊社も今後組合員として頑張っておりますので宜しくお願い致します。

令和7年1月加入

事業所名 株式会社 田中左官工業^{たなかさかんこうぎょう}
 代表者名 代表取締役社長 田中 秀幸^{たなか ひでゆき}
 所在地名 大阪市淀川区木川西2丁目10-1
 ☎06-6309-5007

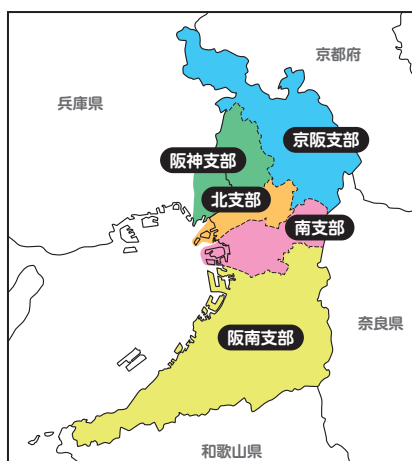
コメント

この度、大阪府左官工業組合に入会させていただきました株式会社田中左官工業の田中秀幸と申します。

今までの左官経験の中で同業者間との交流があまりなく人材不足と左官の成り手が少ない時代の中、横のつながりを広げる為に入会させていただきました。

これからの左官業界を盛り上げられるよう努力いたしますので宜しくお願いいたします。

支部別一覽



阪神支部 (20社)

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
1	(有)荒田工業	荒田 美 開	660-0076	尼崎市大島3-12-23	06-6417-8835
2	内村工業(株)	内 村 順 一	561-0824	豊中市大島町1丁目18-15	06-6333-1797
3	(株)NTK plasterer	中 尾 哲 也	561-0843	豊中市上津島2-8-45-1	06-6868-9208
4	(株)北平組	北 平 勝 彦	666-0112	川西市大和西4丁目15-6	072-747-4411
5	(株)木下工業	阪 本 真 治	564-0023	吹田市日の出町12-6	06-6170-7490
6	(有)國松左官工業	國 松 浩 幸	562-0004	箕面市牧落3丁目11-12	072-722-8091
7	(株)島田工作所	嶋 田 聡	652-0804	神戸市兵庫区塚本通3丁目1-25	078-575-5822
8	(株)伸和工業	宮 岡 学	561-0834	豊中市庄内栄町3丁目24-5	06-6152-6112
9	(株)須崎組	須 崎 仁 之	661-0953	尼崎市東園田町9丁目39-4	06-6494-1818
10	(株)大栄左官工業所	高 村 信 一	661-0022	尼崎市尾浜町1丁目4-8	06-6429-0233
11	(株)竹原工業	竹 原 悟	661-0022	尼崎市尾浜町3-29-33	06-6423-7473
12	(株)中村左官工業	中 村 繁 美	664-0864	伊丹市安堂寺町6丁目94	072-779-2695
13	(株)中村フロー	中 村 奨	661-0961	兵庫県尼崎市戸ノ内町3-17-11	06-6435-9858
14	阪神左官工業(株)	大 関 憲 二	661-0012	尼崎市南塚口町2-20-30	06-6426-1301
15	(株)兵研	前 田 哲 也	661-0014	尼崎市上ノ島町3丁目15-9	06-6480-5915
16	(株)藤原工業	藤 原 隆	661-0023	尼崎市大西町3丁目1-14	06-7502-1338
17	(株)フロアーラボラトリー	崎 原 裕 樹	561-7905	豊中市服部寿町3-10-18-01	06-6898-7905
18	(株)フロットワークス	山 口 洪 司	560-0031	豊中市蛭池北町1丁目9-20	06-6855-3535
19	(株)村中組	村 中 宏 司	562-0022	箕面市粟生間谷東6-3-18	072-728-2588
20	(株)渡辺組	渡 邊 正 樹	661-0026	尼崎市水堂町4丁目20-11	06-6438-2012

北支部 (18社)

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
1	(株)有川工業	有 川 寿 幸	570-0015	守口市梶町4丁目23-3	06-6903-8530
2	(株)石田工業	石 田 英 次	534-0016	大阪市都島区友測町2丁目7-25	06-6928-2932
3	(株)イスルギ大阪支店	磯 辺 圭 司	530-0043	大阪市北区天満3丁目8-13	06-6351-5857
4	(株)植木組	北 谷 吉 弘	553-0004	大阪市福島区玉川3丁目6-16	06-6443-2886
5	(株)邑智組	邑 智 保 則	554-0021	大阪市此花区春日出北1丁目12-11	06-6463-2781
6	(株)海原工業	増 田 裕 樹	530-0041	大阪市北区天神橋3丁目7-18	06-6351-8597
7	(株)梶原組	梶 原 正 己	571-0034	門真市東田町1-1	06-6906-5006
8	(株)亀井組	吉 川 昌 伸	530-0016	大阪市北区中崎2丁目1-17	06-6371-1871
9	(株)桑谷組	桑 谷 莞	564-0023	吹田市日の出町9-28	06-6383-0768
10	ステライト工業(株)大阪営業所	岡 本 一 義	538-0031	大阪市鶴見区茨田大宮1丁目3-33	06-4257-3500
11	駿河工業(株)関西営業所	大川内 利 文	534-0027	大阪市都島区中野町4-8-15 フォレスト桜ノ宮401号	06-6360-9971
12	(株)田中左官工業	田 中 秀 幸	532-0013	大阪市淀川区木川西2-10-1	06-6309-5007
13	南見工業(株)	一貫坂 彰	571-0065	門真市垣内町16-21	06-6901-1381
14	(株)本田組	本 田 義 則	554-0021	大阪市此花区春日出北1丁目17-4	06-6461-1933
15	前田工業(株)	松 重 英 太郎	571-0067	門真市石原町10-14	06-6903-7237
16	政木工業	政 木 秀 夫	535-0021	大阪市旭区清水3丁目13-14	06-6953-2919
17	(有)モリタ工業	森 田 和 利	532-0033	大阪市淀川区新高6丁目16-16-619	06-6393-9285
18	吉野工業(株)	吉 野 博 幸	535-0022	大阪市旭区新森7丁目8-11	06-6954-5464

京阪支部 (17社)

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
1	(有)大野工業	大野 勇 治	573-0035	枚方市高塚町2-21	072-846-7803
2	(株)奥左官工業	奥 春 信	572-0062	寝屋川市高柳栄町9-11-103	072-800-6324
3	(株)尾森	尾 森 四 郎	567-0895	茨木市玉櫛1丁目18-19	072-637-4848
4	(株)カスガ	内 田 吉 泰	569-0053	高槻市春日町17番2号	072-676-0259
5	さくら工業(株)	小 川 ハツエ	571-0011	門真市脇田町3-19-201	072-883-5003
6	(株)佐藤組	佐 藤 道 章	569-0087	高槻市千代田町30-1	072-671-1405
7	(株)サトージエール	佐 藤 繁 夫	569-0844	高槻市柱本1丁目20-3-103	072-678-4080
8	進濃工業(株)	小 川 久 徳	572-0025	寝屋川市石津元町13-30	072-815-0700
9	(株)十亀工業	十 亀 幸 典	567-0822	茨木市中村町7-13	072-633-7667
10	田村左官工業(株)	田 村 多喜志	569-0065	高槻市城西町4-11	072-676-2012
11	(株)藤田工業	藤 田 敦 士	571-0016	門真市高頭3丁目12-5	072-884-2505
12	フジタ左官(株)	藤 田 志 路	572-0022	寝屋川市緑町9-12-102	072-835-8255
13	(株)松浦	松 浦 豊 孝	569-0061	高槻市高西町4-4	072-671-3677
14	松尾工業(株)	松 尾 聰	573-1161	枚方市交北1丁目27-10	072-848-2237
15	(株)丸己工業所	伊 藤 満	566-0047	摂津市浜町9-20	06-6195-1157
16	(株)南工業	南 曲 洋 一	567-0835	茨木市新堂1丁目5-15	072-638-0031
17	(株)吉野組	吉 野 克 彦	572-0051	寝屋川市高柳5丁目11-10	072-839-7875

南支部 (20社)

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
1	有村工業(株)	有 村 政 治	574-0045	大東市太子田1丁目6-8	072-871-8580
2	(株)石橋工業	石 橋 渡	579-8003	東大阪市日下町7-7-33	072-982-1737
3	(株)OSHIROX	牧 野 宰 之	559-0011	大阪市住之江区北加賀屋4-1-55	06-6690-7372
4	(株)嘉地組	嘉 地 健 造	571-0014	大東市寺川5丁目12-26	072-871-7614
5	(株)菊山組	菊 山 一 男	546-0033	大阪市東住吉区南田辺5丁目30-33	06-6697-4917
6	(株)北谷工業	北 谷 豊	546-0024	大阪市東住吉区公園南矢田2-13-11	06-6699-8687
7	(株)興進	田 畑 繁 也	540-0003	大阪市中央区森ノ宮中央1丁目19-17 ASQビル3階	06-6942-0372
8	サダム工業(株)	高 山 竜 吉	558-0054	大阪市住吉区帝塚山東4丁目11-16	06-6671-3001
9	(有)高橋組	高 橋 一 郎	541-0047	大阪市中央区淡路町2丁目1-10 ユニ船場702	06-6233-0006
10	(株)タニグチワークス	谷 口 健太郎	578-0901	東大阪市加納2-19-1	072-961-4154
11	(株)浪花組大阪本店	渡 邊 寛 明	542-0083	大阪市中央区東心齋橋2丁目3-27	06-6211-1501
12	(株)平川工業	平 川 博 幸	547-0012	大阪市平野区長吉六反5丁目9-25	06-6760-6155
13	(有)平工	平 野 修 司	577-0822	東大阪市源氏ヶ丘16-8	06-6728-6383
14	(株)フジハラ	藤 原 清 員	579-8063	東大阪市横小路町5丁目9-8	072-981-5981
15	(株)豊運	森 昌 幸	546-0003	大阪市東住吉区今川3丁目12-4	06-6708-8132
16	(株)松崎工業	松 崎 聡	546-0022	大阪市東住吉区住道矢田4丁目18-9	06-6701-0922
17	(有)松田組	松 田 伸 一	544-0034	大阪市生野区桃谷5丁目4-10	06-6717-2675
18	(有)大和左官工芸所	大 和 藤 之	557-0014	大阪市西成区天下茶屋1-24-12	06-6652-4272
19	(株)山之内工業	山之内 宗 則	574-0062	大東市氷野4-3-22	072-819-6435
20	(株)龍建	小 川 玉 龍	579-8066	東大阪市下六万寺町1丁目10-40-101	072-988-0983

阪南支部 (16社)

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
1	上田工業(株)	上 田 雅	593-8303	堺市西区上野芝向ヶ丘町1丁目15-15	072-277-8950
2	(株)面曾工業	面 曾 文 子	580-0021	松原市田井城6丁目318-12	072-335-0170
3	(有)幸伸社	原 伸 幸	581-0868	八尾市西山本町2丁目4-14	072-996-5558
4	左官工芸原	原 慶 介	640-8256	和歌山市土佐町3丁目20-3	073-460-9352
5	(株)芝岡組	芝 岡 冬 彦	597-0084	貝塚市鳥羽245-24	072-433-1456
6	芝田工業(株)	芝 田 浩	589-0013	大阪狭山市茱萸木6丁目1073	072-247-5021
7	セトウチ工業(株)	福 富 喜三郎	590-0907	堺市堺区緑町1丁目20	072-228-1558
8	(株)泉州工業	平 松 一 真	593-8328	堺市西区鳳北町10丁目29-1	072-264-7006
9	(有)唐仁原工業	唐仁原 秀 夫	580-0015	松原市新堂5丁目68-1	072-334-9004
10	(株)中川組	中 川 博 志	583-0856	羽曳野市白鳥2丁目8-1	072-958-8500
11	(株)姫野工業社	姫 野 英 喜	581-0842	八尾市福万寺町1丁目93-14	072-992-8118
12	(株)ホウショウ	林 田 渡	595-0012	泉大津市北豊中町3丁目6-21	0725-45-7755
13	(株)宮城工業	宮 城 能 男	591-8046	堺市北区東三国ヶ丘5-4-25	072-252-7211
14	(株)山本工業	高 野 信 夫	598-0021	泉佐野市日根野288-1	072-468-0605
15	勇成技建	中 村 斗 茂 栄	634-0801	橿原市西新堂町98-1	0744-20-1816
16	(株)ヨシケン	北 山 隆 敏	581-0072	八尾市久宝寺2丁目4番59号	072-968-7417

賛助会員一覧

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
1	アイビ産業(株)	土佐修二	555-0033	大阪市西淀川区姫島4丁目19-6	06-6473-9081	06-6473-8028
2	青野産業(株)	黒岩聖二	590-0061	堺市堺区翁橋町2丁3-3 シテイコーポ翁橋205号室	072-233-7521	072-233-7527
3	(株)イケダコーポレーション	池田佐知	553-0003	大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F	06-6452-9377	06-6452-9378
4	AGCコーテック(株) 西日本支店	木田雄三	530-0012	大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル12F	06-7663-0695	06-7663-0697
5	(株)エービーシー商会 大阪営業所	糸川喜久雄	540-0012	大阪市中央区谷町2丁目6-4 谷町ビル1階・2階	06-6944-4900	06-6944-3428
6	MUマテックス(株) 大阪支店	川島裕之	530-0057	大阪市北区曽根崎2-5-10 梅田パシフィックビル6階	06-4309-5826	06-4309-5836
7	岡三機工(株)	川浩一郎	573-0131	大阪市枚方市春日野2-4-37	072-859-5911	072-859-5912
8	菊水化学工業(株)	福岡正恭	560-0032	豊中市蛍池東町2-2-18 蛍池朝日ビル4F	06-7668-5320	06-7668-5321
9	サンリード(株)	近藤満	550-0002	大阪市西区江戸堀2-4-7 近畿フジバック事業所	06-6443-2021	06-6443-0350
10	四国化成建材(株)	菊澤昌二	564-0051	吹田市豊津町22-6	06-6339-4111	06-7639-6150
11	丈野建材(株)	丈野剛敏	553-0001	大阪市福島区海老江6丁目2-27	06-6451-3712	06-6451-3714
12	(株)シンコー	吉成典子	550-0015	大阪市西区南堀江4丁目30-28	06-6538-2951	06-6538-2954
13	ダイセルミライズ(株) 大阪支店	山門征司	530-0011	大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB 30F	06-7639-7471	06-7639-7477
14	土徳産業(株)大阪支店	水谷祐和	543-0052	大阪市天王寺区大道2丁目9-12	06-6771-3888	06-6771-3902
15	デンカ(株)大阪支店	柳谷敏明	530-0017	大阪市北区角田町8-1 大阪梅田ツインタワーズ・ノース25階	06-7176-7456	06-7176-7405
16	(株)トクヤマエムテック	浅田孝司	573-0102	枚方市長尾家具町3丁目8-3	072-857-2770	072-857-1125
17	(株)友定建機	前川信治	577-0065	東大阪市高井田中3丁目4-20	06-6784-6571	06-6784-6549
18	日亜建材(株)	細嶋修	657-0846	神戸市灘区岩屋北町3丁目3-4	078-882-5333	078-882-5403
19	日鉄高炉セメント(株)	江頭秀起	541-0041	大阪市中央区北浜4-8-4 住友ビルディング4号館2F	06-7669-6410	06-7669-6413
20	日本化成(株)関西支社	森田耕次	530-0055	大阪市北区野崎町7丁目8 梅田パークビル6F	06-6315-1331	06-6315-1336
21	日本プラスター(株) 西日本営業所	奥山謙太郎	604-8305	京都市中京区市之町170	075-406-5031	075-406-5032
22	日本モルタルン(株)	布浦啓三	557-0063	大阪市西成区南津守2丁目1-78	06-6658-8411	06-6658-6514
23	(株)灰善	加藤正嗣	540-0029	大阪市中央区本町橋5丁目9	06-6942-4151	06-6942-4153
24	富士川商事(株)	赤瀬俊治	663-8003	西宮市上大市5丁目1-11	0798-54-8775	0798-54-8777
25	フジワラ化学(株) 大阪営業所	天野晴彦	577-0022	東大阪市荒本新町4-8	06-6788-8021	06-6788-8023
26	二瀬窯業(株) 大阪営業所	野見山華子	552-0002	大阪市港区市岡元町2丁目8-18 ワールドビル2階	06-6583-3310	06-6583-3325
27	(株)松原建材	松原悠真	547-0014	大阪市平野区長吉川辺3-20-3	06-6708-0021	06-6708-3101
28	(株)マノール 大阪営業所	柿本伸	535-0005	大阪市旭区赤川2-1-26	06-6927-3132	06-6927-3130
29	吉野石膏(株)大阪支店	伊藤公雄	550-0001	大阪市西区土佐堀1-3-7 肥後橋シミズビル	06-6449-1001	06-6449-4774
30	(株)レゾナック建材	川瀬啓嗣	532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3 サムティフェイム新大阪1号館7階	06-6100-2202	06-6100-1232
31	(株)笑緒一	大西伶奈	577-0062	東大阪市森河内東2-16-24	06-6732-4664	06-7635-9099



謹賀新年



正会員・賛助会員 (50音順)

正会員

有村工業株式会社

代表取締役
有村 政治

会社 〒574-0045 大東市太子田1丁目6番8号
電話 072 (871) 8580 FAX 072 (870) 0712
E-mail uhn81005@nifty.com
自宅 同上



株式会社 石田工業

代表取締役
石田 英次

会社 〒534-0016 大阪市都島区友測町2丁目7番25号
電話 06 (6928) 2932 FAX 06 (6921) 3207
自宅 〒534-0016 大阪市都島区友測町2-4-22
電話 06 (6928) 1823



株式会社 石橋工業

代表取締役
石橋 渡

会社 〒579-8003 東大阪市日下町7-7-33
電話 072 (982) 1737 FAX 072 (985) 2310
URL <http://ishibashi-kogyo.main.jp/>
自宅 〒579-8003 東大阪市日下町7-7-33
電話 072 (982) 1737 FAX 072 (985) 2310



株式会社 イスルギ

取締役大阪支店長
磯辺 圭司

会社 〒530-0043 大阪市北区天満3丁目8番13号
電話 06 (6351) 5857 FAX 06 (6351) 5864
URL <http://www.k-isurugi.co.jp>



株式会社 植木組

代表取締役
北谷 吉弘

会社 〒553-0004 大阪市福島区玉川3丁目6番16号
電話 06 (6443) 2886 FAX 06 (6443) 2888

上田工業株式会社

代表取締役
上田 雅

会社 〒593-8303 堺市西区上野芝向ヶ丘町1丁目15-15
電話 072 (277) 8950 FAX 072 (277) 0519
E-mail ueda-kk@nifty.com



株式会社 邑智組

代表取締役

品川 大輔

会 社 〒554-0021 大阪市此花区春日出北1丁目12番11号
 電話 06 (6463) 2781 FAX 06 (6461) 7635
 URL <https://www.oochigumi.com>



株式会社 奥左官工業

代表取締役

奥 春信

会 社 〒572-0062 寝屋川市高柳栄町9-11-103
 電話 072 (800) 6324 FAX 072 (800) 6326
 E-mail okusakan2851@gmail.com



株式会社 OSHIROX

代表取締役

牧野 宰之

会 社 〒559-0011 大阪市住之江区北加賀屋4丁目1番55号
 電話 06 (6690) 7372 FAX 06 (6690) 7373
 URL <https://oshirox.jp>



株式会社 面曾工業

代表取締役

面曾 文子

会 社 〒580-0044 松原市田井城6丁目318-12
 電話 072 (335) 0170 FAX 072 (336) 5009
 URL <http://www.omoso.co.jp/>



株式会社 海原工業

代表取締役

増田 裕樹

会 社 〒530-0041 大阪市北区天神橋3丁目7番18号
 電話 06 (6351) 8597代 FAX 06 (6358) 3884
 URL <http://www.kaibarakogyo.co.jp/>
 E-mail masuda@kaibarakogyo.co.jp



株式会社 嘉地組

代表取締役

嘉地 健造

会 社 〒574-0014 大東市寺川5-12-26
 電話 072 (871) 7614 FAX 072 (874) 1419
 自 宅 同 上



株式会社 梶原組

代表取締役 鏝長

梶原 正己

会 社 〒571-0034 門真市東田町1-1
 電話 06 (6906) 5006 FAX 06 (6906) 5066
 URL <http://www.kajiwara-gumi.jp>

自 宅 同 上



株式会社 亀井組

取締役本店長

吉川 昌伸

会 社 〒530-0016 大阪市北区中崎2丁目1番17号
 電話 06 (6371) 1871 FAX 06 (6371) 1886
 URL <http://www.kameigumi.co.jp/>



株式会社 菊山組

代表取締役

菊山 一男

会社 〒546-0033 大阪市東住吉区南田辺5丁目30番33号
電話 06 (6697) 4917 FAX 06 (6697) 4938
URL <https://kikuyamagumi.co.jp/>



株式会社 北谷工業

代表取締役

北谷 豊

会社 〒546-0024 大阪市東住吉区公園南矢田2-13-11
電話 06 (6699) 8687 FAX 06 (6699) 8689



株式会社 北平組

代表取締役

北平 勝彦

会社 〒666-0112 兵庫県川西市大和西4-15-6
電話 072 (747) 4411 FAX 072 (747) 5759



株式会社 木下工業

代表取締役

阪本 真治

会社 〒564-0023 吹田市日の出町12-6
電話 06 (6170) 7490 FAX 06 (6170) 7492



有限会社 國松左官工業

代表取締役

國松 浩幸

会社 〒562-0004 箕面市牧落3-11-12
電話 072 (722) 8091 FAX 072 (722) 8215
URL <https://kunimatsu-sakan.co.jp/>



株式会社 興進

代表取締役

田畑 繁也

会社 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1丁目19番17号
ASQビル3階
電話 06 (6942) 0372 FAX 06 (6942) 0374
E-mail kousin@h2.dion.ne.jp



有限会社 幸伸社

代表取締役

原 伸幸

会社 〒581-0868 八尾市西山本町2丁目4-14
電話 072 (996) 5558 FAX 072 (924) 3238



左官工藝 原

代表

原 慶介

会社 〒640-8256 和歌山市土佐町3丁目20-3
電話 073 (460) 9352 FAX 073 (433) 7141
URL <http://sakankougei-hara@nike.ennet.ne.jp>
自宅 〒640-8256 和歌山市土佐町3丁目20-3
電話 073 (460) 9352 FAX 073 (433) 7141

さくら工業株式会社

代表取締役

小川 ハツエ

会社 〒571-0011 門真市脇田町3番19-201号
 電話 072 (883) 5003 FAX 072 (883) 5004
 自宅 同上



株式会社 佐藤組

代表取締役

佐藤 道章

会社 〒569-0087 高槻市千代田町30番1号
 電話 072 (671) 1405 FAX 072 (675) 5856
 E-mail satou_co@d2.dion.ne.jp
 自宅 〒569-0088 高槻市天王町32番44号
 電話 072 (628) 2399 FAX 072 (628) 2399



株式会社 島田工作所

代表取締役

嶋田 聡

会社 〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通3丁目1-25
 電話 078 (575) 5822 FAX 078 (575) 5864



進濃工業株式会社

取締役社長

小川 久徳

会社 〒572-0025 寝屋川市石津元町13-30
 電話 072 (815) 0700 FAX 072 (815) 0701
 URL <https://shinnoh-kougyou.com/inc>



株式会社 伸和工業

代表取締役

宮岡 学

会社 〒561-0834 豊中市庄内栄町3-24-5
 電話 06 (6152) 6112 FAX 06 (6152) 6114
 E-mail kksinwa@themis.ocn.ne.jp
 URL <https://www.shinwakg.jp/>



株式会社 須崎組

代表取締役

須崎 仁之

会社 〒661-0953 尼崎市東園田町9丁目39-4
 電話 06 (6494) 1818 FAX 06 (6494) 1844
 E-mail suzakigumi@hcc5.bai.ne.jp



セトウチ工業株式会社

代表取締役

福富 喜三郎

会社 〒590-0907 堺市堺区緑町1丁目20番地
 電話 072 (228) 1558 FAX 072 (228) 1567



株式会社 泉州工業

代表取締役

平松 一真

会社 〒593-8328 堺市西区鳳北町10丁目29番地の1
 電話 072 (264) 7006 FAX 072 (264) 4540



株式会社 大栄左官工業所

代表取締役
高村 信一

会 社 〒661-0022 尼崎市尾浜町1丁目4番8号
電話 06 (6429) 0233 FAX 06 (6426) 3380
E-mail daiei-sakan6426@helen.ocn.ne.jp



有限会社 高橋組

代表取締役
高橋 一郎

会 社 〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-1-10 ユニ船場702号
電話 06 (6233) 0006 FAX 06 (6233) 0007
URL <http://www.takahashigumi.net>



株式会社 竹原工業

代表取締役
竹原 悟

会 社 〒661-0022 尼崎市尾浜町3-29-33
電話 06 (6423) 7473 FAX 06 (6423) 7478



株式会社 田中左官工業

代表取締役
田中 秀幸

会 社 〒532-0013 大阪市淀川区木川西2-10-1
電話 06 (6309) 5007 FAX 06 (6476) 7007
E-mail k-tanakasakan.k@outlook.jp



田村左官工業株式会社

代表取締役
田村 多喜志

会 社 〒569-0065 高槻市城西町4番11号
電話 072 (676) 2012 FAX 072 (675) 2651
URL <https://www.tamura-sakan.com>



有限会社 唐仁原工業

代表取締役
唐仁原 秀夫

会 社 〒580-0032 松原市天美東6丁目15-16
電話 072 (334) 9004 FAX 072 (334) 9005



株式会社 中川組

代表取締役
中川 博志

会 社 〒583-0856 羽曳野市白鳥2丁目8番1号
電話 072 (958) 8500 FAX 072 (956) 1288



株式会社 浪花組

常務取締役 大阪本店長
渡邊 寛明

会 社 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-3-27
電話 06 (6211) 1501 FAX 06 (6212) 1694
URL <http://naniwagumi.co.jp/campany.html>



南晃工業株式会社

代表取締役

一貫坂 彰

会社 〒571-0065 門真市垣内町16番21号
 電話 06 (6901) 1381 FAX 06 (6901) 1580
 URL <http://www.nankokogyo.co.jp>
 自宅 〒572-0867 寝屋川市高宮あさひ丘26-8
 電話 072 (821) 4185



阪神左官工業株式会社

代表取締役

大関 憲二

会社 〒661-0012 尼崎市南塚口町2-20-30
 電話 06 (6426) 1301 FAX 06 (6426) 1385



株式会社 平川工業

代表取締役

平川 博幸

会社 〒547-0012 大阪市平野区長吉六反5-9-25
 電話 06 (6760) 6155 FAX 06 (6760) 6150
 URL <http://www.hirakawa-k.jp>



株式会社 兵研

代表取締役

前田 哲也

会社 〒661-0014 尼崎市上ノ島町3丁目15-9
 電話 06 (6480) 5915 FAX 06 (6480) 5916
 URL <https://www.hyoken.net>
 自宅 〒661-0013 尼崎市栗山町1丁目6-1



株式会社 藤田工業

代表取締役

藤田 敦士

株式会社 藤田工業

会社 〒571-0016 門真市島頭3丁目12番5号
 電話 072 (884) 2505 FAX 072 (881) 1616



株式会社 藤原工業

代表取締役社長

藤原 隆

会社 〒661-0023 尼崎市大西町3丁目1-14
 電話 06 (7502) 1338 FAX 06 (7502) 1336
 URL <http://hujiharakougyou.jimdofree.com>



floorlab Inc.

株式会社 フロアーラボラトリー

代表取締役

崎原 裕樹

会社 〒561-0857 豊中市服部寿町3-10-18-01
 電話 06 (6398) 7905 FAX 06 (6864) 9530
 URL <http://www.floorlab.info>



株式会社 フロッツワークス

代表取締役

山口 洪司

会社 〒560-0031 豊中市蛍池北町1-9-20
 電話 06 (6855) 3535 FAX 06 (6857) 3807
 URL <https://flotzworks.co.jp/>



株式会社 豊運

代表取締役

森 昌幸

会 社 〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目12番4号
電話 06 (6708) 8131 FAX 06 (6708) 8133
URL <http://www.ho-un.co.jp>



株式会社 ホウショウ

代表取締役

林田 渡

会 社 〒595-0012 泉大津市北豊中町3-6-21
電話 0725 (45) 7755 FAX 0725 (45) 7855



株式会社 松浦

代表取締役

松浦 豊孝

会 社 〒569-0061 高槻市高西町4番4号
電話 072 (671) 3677 FAX 072 (672) 3365

松尾工業株式会社

代表取締役

松尾 聡

会 社 〒573-1161 枚方市交北1丁目27番10号
電話 072 (848) 2237 FAX 072 (848) 2227



株式会社 松崎工業

代表取締役

松崎 聡

会 社 〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田4丁目18番9号
電話 06 (6701) 0922 FAX 06 (6701) 0924



株式会社 宮城工業

代表取締役

宮城 能男

会 社 〒591-8046 堺市北区東三国ヶ丘町5-4-25
電話 072 (249) 9138 FAX 072 (249) 9138
URL <http://www.miyagikougyou.com/>



株式会社 村中組

代表取締役

村中 宏司

会 社 〒562-0022 箕面市粟生間谷東6-3-18
電話 072 (728) 2588 FAX 072 (734) 6075
URL <http://www.muranakagumi.com/>



有限会社 大和左官工芸所

代表取締役

大和 藤之

会 社 〒557-0014 大阪市西成区天下茶屋1丁目24番12号
電話 06 (6652) 4272 FAX 06 (6652) 4273



株式会社 山之内工業

代表取締役

山之内 宗則

会社 〒574-0062 大東市氷野4丁目3-22
電話 072 (819) 6435 FAX 072 (819) 1809



株式会社 山本工業

代表取締役

高野 信夫

会社 〒598-0021 泉佐野市日根野288-1
電話 072 (468) 0605 FAX 072 (467) 1961



株式会社 ヨシケン

代表取締役

佐々木 浩治

会社 〒581-0072 八尾市久宝寺2丁目4番59号
電話 072 (968) 7417 FAX 072 (968) 7418
URL <https://www.yoshiken-net.jp>



株式会社 吉野組

代表取締役

吉野 克彦

会社 〒572-0051 寝屋川市高柳5丁目11番10号
電話 072 (839) 7875 FAX 072 (838) 3291



吉野工業株式会社

代表取締役

吉野 博幸

会社 〒535-0022 大阪市旭区新森7丁目8番11号
電話 06 (6954) 5464 FAX 06 (6954) 5295
自宅 〒535-0022 大阪市旭区新森7丁目8番11号201
電話 06 (6953) 8938



株式会社 龍建

代表取締役

小川 玉龍

会社 〒579-8066 東大阪市下六万寺町1丁目10-40-101
電話 072 (988) 0983 FAX 072 (988) 0997
URL <http://www.ryu-ken.net>
自宅 〒579-8065 東大阪市新池島町2丁目7-33
電話 072 (988) 5970 FAX 072 (988) 5970

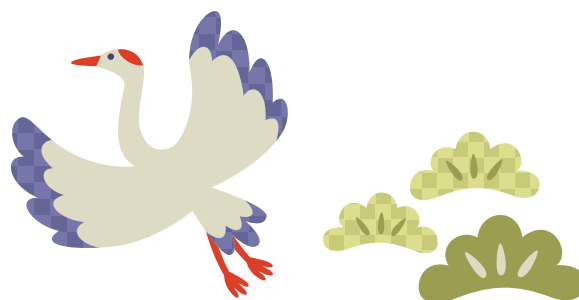


株式会社 渡辺組

代表取締役

渡邊 正樹

会社 〒661-0026 尼崎市水堂町4-20-11
電話 06 (6438) 2012 FAX 06 (6431) 9716
E-mail watanabegumi@cube.ocn.ne.jp



賛助会員



青野産業株式会社

代表取締役
黒岩 聖二

会 社 〒590-0061 堺市堺区翁橋町2丁-3-3
(シティコーポ翁橋205号)
電話 072 (233) 7521 FAX 072 (233) 7527
URL <http://www.aono-sangyo.co.jp>



岡三機工株式会社

代表取締役
川 浩一郎

会 社 〒541-0052 大阪市中央区安土町3-4-5
本丸田ビル703号
電話 06 (6227) 8001 FAX 06 (6227) 8002
URL <http://www.okasankikou.co.jp>



四国化成建材株式会社

西日本営業部 関西支店長
菊澤 昌二

会 社 〒564-0051 吹田市豊津町22番6号
電話 06 (6339) 4111 FAX 06 (7639) 6150
URL <https://kenzai.shikoku.co.jp>

丈野建材株式会社

代表取締役
丈野 剛敏

会 社 〒553-0001 大阪市福島区海老江6丁目2-27
電話 06 (6451) 3712 FAX 06 (6451) 3714
URL <http://jonokenzai.co.jp>



株式会社 シンコー

代表取締役社長
吉成 典子

会 社 〒550-0015 大阪市西区南堀江4-30-28
電話 06 (6541) 5755 FAX 06 (6541) 8797
URL <http://www.shinko-kenzai.com>



ダイセルミライズ株式会社

代表取締役社長
山門 征司

会 社 〒108-8231 東京都港区港南2-18-1
JR品川イーストビル
電話 03 (6711) 8510 FAX 03 (6711) 8516
URL <http://www.daicelmiraizu.com>



株式会社 トクヤマエムテック

代表取締役社長
浅田 孝司

会 社 〒573-0102 枚方市長尾家具町3-8-3
電話 072 (857) 2770 FAX 072 (857) 1125
URL <http://www.k-tokuyama.co.jp>



株式会社 友定建機

代表取締役社長
前川 信治

会 社 〒577-0065 東大阪市高井田中3丁目4番20号
電話 06 (6784) 6571 FAX 06 (6784) 6549
URL <http://www.tomosada.co.jp>



日亜建材株式会社

代表取締役社長
細 畠 修

本 社 〒657-0846 神戸市灘区岩屋北町3-3-4
電話 078 (882) 5339 FAX 078 (882) 5403
大阪支店 〒530-0041 大阪市北区天神橋8-15-24
電話 06 (6358) 2651 FAX 06 (6354) 0108



日鉄高炉セメント株式会社

代表取締役社長兼SL事業部長
江 頭 秀 起

会 社 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-8-4
住友ビルディング第4号館2F
電話 06 (7669) 6410 FAX 06 (7669) 6413
URL <http://www.kourocement.co.jp>



日本化成株式会社

関西支社 支社長
森 田 耕 次

会 社 〒530-0055 大阪市北区野崎町7番8号 梅田パークビル6階
電話 06 (6315) 1331 (代表) FAX 06 (6315) 1336
URL <http://www.nihonkasei.co.jp/>



日本モルタルン株式会社

代表取締役社長
布 浦 啓 三

会 社 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番78号
電話 06 (6658) 8411 FAX 06 (6658) 6514
神戸物流センター 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町101番
電話 078 (431) 1350 FAX 078 (431) 1351



株式会社 灰 善

代表取締役
加 藤 正 嗣

会 社 〒540-0029 大阪市中央区本町橋5-9
電話 06 (6942) 4151 FAX 06 (6942) 4153
E-mail haizen@haizen-osaka.co.jp



富士川商事株式会社

代表取締役
赤 瀬 俊 治

会 社 〒663-8003 西宮市上田市5丁目1-11
電話 0798 (54) 8775 FAX 0798 (54) 8777



フジワラ化学株式会社

大阪営業所 所長
天 野 晴 彦

会 社 〒577-0022 東大阪市荒本新町4-8
電話 06 (6788) 8021(代) FAX 06 (6788) 8023
URL <https://www.fujiwara-chemical.co.jp>
E-mail osaka@fujiwara-chemical.co.jp



二瀬窯業株式会社

代表取締役社長
野 見 山 華 子

本 社 〒820-0044 福岡県飯塚市横田669 後牟田工業団地
大阪営業所 〒552-0002 大阪市港区市岡元町2-8-18
ワールドビル2F
電話 06 (6583) 3310 FAX 06 (6583) 3325
URL <https://www.futaseyogyo.co.jp>



株式会社 松原建材

代表取締役
松原 悠真

本 社 〒547-0014 大阪市平野区長吉川辺3丁目20番3号
電話 06 (6708) 0021 FAX 06 (6708) 3101
URL <http://www.kenzaiya.com>
京都営業所 〒612-8488 京都市伏見区下鳥羽東柳長町16番地
神戸営業所 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜101番



**吉野石膏株式会社
大阪支店**

取締役支店長
伊藤 公雄

会 社 〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-3-7
肥後橋シミズビル
電話 06 (6449) 1000 FAX 06 (6449) 1016
URL <http://www.yoshino-gypsum.com>



株式会社 笑緒一

代表取締役
大西 伶奈

会 社 〒577-0062 東大阪市森河内東2-16-24
電話 06 (6732) 4664 FAX 06 (6735) 9099
URL <http://watshoi.com/>



編集後記

表紙の写真は、鳥取県にある牧谷海水浴場の一枚である。
晴れた青い空、澄んだ穏やかな海、そして海に向かって走る子供。
それを近くで見守る母親…。
何とも言えない気持ちのいい風景がここに 있습니다。

表紙のタイトル『古往今来』（こおうこんらい）とは「昔から今に至るまで」という意味で、時間の流れを表す言葉であります。

左官の起源は、縄文時代より受け継がれていると言われています。
昔から今まで、先人たちによって受け継がれてきた思いをさらに未来へと託していく必要があります。

今後何をすべきか、一緒に考えていきましょう。

情報委員会	委員長	松崎 聡
	副委員長	中川 博志
	委員	品川 大輔 藤田 敦士
		増田 裕樹 宮岡 学
	担当専務理事	林田 渡

国保組合

に入りましょう！

左官・タイル・煉瓦・塗装業で働く人とその家族の人が加入できます。



保険料

医療分(月額)

基礎賦課額 + 後期高齢者支援金賦課額

事業主 **18,500**円

従業員 第一種 **15,200**円

第二種 **11,000**円

※4月1日現在25才未満の従業員

家族(1人につき)
ただし、一世帯につき
6人目以降は無料 **4,400**円

介護分(月額) **3,200**円

出産育児一時金

一出産につき
530,000円

*協会けんぽより、30,000円高い!

保健事業

- 生活習慣病予防健診(特定健康診査・特定保健指導)の補助
- インフルエンザ予防接種の補助
- 健康家庭の表彰
- 育児誌の配付
- 出産記念品の贈呈
- 医薬品の斡旋

葬祭費

●組合員* **100,000**円

●家族 **70,000**円

*加入後3か月未満70,000円

傷病手当金

組合員が病気やケガなどで入院した場合

1日 **4,000**円(最大**45**日まで)

★入院1日目からの支給になります。

★入院をした組合員には国保組合より申請のお知らせをお送りします。お名前等を記入して申請してください。

お問合せはお近くの支部までお気軽に!

全国左官タイル塗装業国民健康保険組合

詳しくは国保組合ホームページをご覧ください。

<https://www.sttkokuho.or.jp>

保険料等の金額は変更することがあります。

大阪から世界へ発信



建通新聞社提供



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

ぜんぶのいのちと、
ワクワクする未来へ。

開催期間 **2025**年**4月13**日(日) - **10月13**日(月)

開催場所 **大阪 夢洲** (ゆめしま)